



大津市民病院
Otsu Municipal Hospital

～ 市民とともにある健康・医療拠点 ～

平成 25 年度(2013 年度)

病 院 年 報



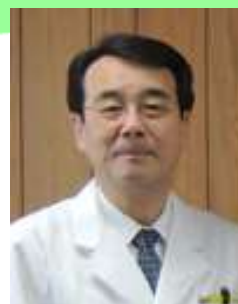
地域医療支援病院

大津市民病院

巻 頭 言

本年度(平成 26 年度)は『大津市民病院経営計画(平成 24～30 年度)』が 3 年目を迎えました。

この 7 カ年の計画は“市民とともにある健康・医療拠点”をあるべき病院の姿として、7 つの基本方針、22 の基本施策、84 の取り組み項目から成り、持続的に進化し、地域で Only one の強い病院創りを力強く進める道標となるものです。良質な高度先進医療を地域に優しく提供する使命の遂行に向けて、今後も患者の皆様はもとより、医学生、医師、大学から選ばれる“持続可能な病院づくり”を常に意識した病院イノベーションに努めてまいります。



昨年 4 月には、“連携”と“信頼”を合い言葉に患者総合支援センターを新たにスタートしました。当センターは従来の地域医療連携室・訪問看護ステーションに、新設の患者相談支援室を加えた 3 構成とし、それぞれの機能を特化し、より充実したシームレスな患者総合支援の連携強化を図りました。また、もう一つの新たな組織として、医療情報システム室を設置し、平成 26 年 1 月には最新鋭の電子カルテシステムを稼働しました。医療機器では、3D フラットパネル・バイプレーンを搭載した頭・腹部用血管造影装置を導入し、脳神経外科と消化器領域の体制強化を図りました。新たな取り組みとして、日本病院会の QI(クオリティ・インディケーター)プロジェクトに参加しました。経時的に QI を測定し、医療を見える化・可視化することで自院の立ち位置を知ることができ、その改善努力が医療の質向上に繋がります。

本年度(平成 26 年度)も、4 月には多くの新たな医療スタッフを迎えました。特に、次代を担う若手医師の増加は“選ばれる病院づくり”を目指す当院にとって、うれしい話題です。1 月からの電子カルテシステムとその後の ICT を活用した地域医師会との新たな患者紹介システムも堅調に稼働する中、6 月には高度最先端医療の内視鏡手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」が稼働しました。放射線治療に向けた施設の工事も順調に推移しております。「ダ・ヴィンチ」や放射線治療機器「リニアック」の導入により、すべてのステージのすべてのがん診療に対する、シームレスで集学的な診断～治療までの“がん診療に一層強い病院”に向けた体制が一気に整います。

本年度のキーワードは“連動”と“飛躍”です。病院という組織は個々の思いや個々の行動を含めて、“日々のすべてが連動している有機生命体”ともいえるものです。飛躍するには、連動した個々の点検、評価そして改変のプロセスが重要です。大津市民病院 77 年の歴史の中で、本年は病院経営計画 3 年目の重要な年度です。“市民とともにある健康・医療拠点”をあるべき姿として策定した『大津市民病院経営計画(平成 24～30 年度)』の第一期最終年度で、診療報酬改定に打ち勝ち、いつでもギアチェンジする組織力のもとに経営基盤整備のさらなる充実と経営健全化に向けたシステム再構築を目指して前進します。

大津市民病院 next stage への道—『市民とともにある健康・医療拠点』を目指す病院の姿とし、患者の皆様はもとより市民の皆様からも信頼され、選ばれる病院として、また大津市にとってなくてはならない病院であり続けたいものです。スタッフ一丸となって、連携と信頼を基盤とした“プロのエキスパート集団としての強い病院”づくり、さらなる医療の質・安全の向上への終わりなき挑戦を続けてまいります。

皆様方のあたたかいご支援をよろしくお願い申し上げます。

院長 片岡 慶正

目次

□ 巻 頭 言

□ 目 次

□ 基本方針等

病院理念・患者の権利綱領	1
医の倫理綱領・看護局理念	2
コミットメント（意思表示）	3
経営計画（平成 24～30 年度）概要版	4
ロゴマーク	4

□ 病院の概要

歴史と沿革	5
概要	13
職員数推移	14
施設基準	15
主な施設認定等	17
組織図	18
各階配置図	19
施設配置図・交通アクセス	20

□ クオリティ・インディケーター

医療実績	21
患者満足度アンケート調査	22

□ 実 績 紹 介

・ 診療局

総合内科	38
内科	38
消化器内科・消化器内視鏡センター	39
呼吸器内科	39
呼吸器外科	40
外科	41
脳神経外科	42
産婦人科	42
眼科	43
耳鼻咽喉科	43
泌尿器科	44
皮膚科	44
麻酔科	45
緩和ケア科	47
手術部	49
通院治療室	52
外来通院手術部	53
健診センター	54

・ 医療技術局	
薬剤部	55
臨床検査部	56
診療局放射線科・医療技術局放射線部	58
リハビリテーション部	61
臨床工学部	62
栄養部	63
・ 看護局	
教育研修実施報告書	70
5 B 病棟・助産師外来	73
血液浄化部	77
糖尿病療養相談外来	78
・ 直轄	
医療の質・安全管理室	79
患者総合支援センター	
地域医療連携室	89
患者相談支援室	96
訪問看護ステーション	107
診療情報管理室	110
臨床研修センター	129
□ 会議・委員会	
会議・委員会組織図	131
委員会活動	132
□ 経営計画の進捗等	
平成 25 年度進捗状況および平成 26 年度年次計画	154
□ 経 営 状 況	
収支決算書	158
業務実績表	159
比較損益計算書	160
貸借対照表	161
□ 統 計 資 料	
入院・外来患者統計	162
疾病分類別統計（出典：EVE）	169
MDC 別統計（出典：EVE）	177
退院先別患者数（出典：EVE）	175
DPC 統計（出典：EVE）	178
手術統計（出典：EVE）	183
院内がん登録統計	186
□ 院内情報誌	189
□ 平成 25 年度の動き	
主な出来事	197
広報おおつ	209

病 院 理 念

大津市民病院は、

1. 医の倫理と公立病院の使命のもとに、すべての患者さまの価値観を尊重し、生きる喜びと希望を大切にする医療を行います
2. つねに良質で、清潔で、安全な医療を行います
3. 説明と同意による医療を行い、納得される結果をえるために最善をつくします
4. 職員のひとりひとりが、つねに日進月歩の医学を学び、最高の医療を追求します
5. 時代に求められる医療体制の充実と、療養にふさわしい環境の整備に努めます

患者の権利綱領

平成 14 年 10 月 1 日制定

大津市民病院の職員は、患者様の次の権利を順守して日々の医療を行います

1. 安全で適正な医療を公平・平等に受ける権利
2. 個人の生き方、信条、尊厳などが尊重される権利
3. 病状、検査結果、治療方法・結果などについて、納得のいく説明を受ける権利
4. 十分な説明や情報提供のもとで、どのような医療を受けるかを選択する権利
5. 如何なる不利益を受けることなく、検査・治療などを拒否する権利
6. 希望によりセカンドオピニオン（他の医師の意見を聴くこと）を受ける権利
7. 如何なる場合も、個人情報やプライバシーが守られる権利

医の倫理綱領

私たち大津市民病院の医療者は、

1. たずさわる仕事に誇りをもち、つねに自己の人間性と責任感を涵養し、職業人としての資質の向上に努力します。
2. すべての患者さまの人格と価値観を尊重し、ひとを大切にする医療を行います。
3. すべての患者さまに対し公平且つ平等に対応し、患者さま本位の医療を行います。
4. すべての患者さまの個人に係る、いかなる事柄も許可なく他人に洩らしません。
5. 医療を行う場合はもとより、日常生活においても法に従い、社会の秩序の保持に努めます。

看護局理念

1. 社会の変化・医療の進歩に対応できるよう自ら研鑽に努めます。
2. 患者様の人権を尊重し、良質で適切な看護の提供に努めます。
3. 患者様が快適な療養生活が送れるよう、他職種との連携に努めます。
4. 大津市民病院の看護職員としての自覚をもち、役割の発揮に努めます。

コミットメント（意思表示）

1) 患者・家族要求事項、法規制要求事項の満足の実現

大津市民病院は、「病院理念」及び「医療の提供指針」を実現し、当院を利用される患者・家族の満足を実現するために、患者・家族の要求事項を実現すること、及び、法令・規制要求事項を遵守することの重要性を全職員に周知する。

2) 品質マネジメントシステムの構築

当院は、「病院理念」及び「医療の提供指針」を実現するために、品質マネジメントシステムを構築し、実施し、その有効性を継続的に改善する。

3) 品質方針、品質目標の設定と展開

当院は、「病院理念」及び「医療の提供指針」を実現するために、品質方針及び品質目標を制定する。また、各所属にこれを展開し、「所属年度品質目標」を定め、品質方針及び品質目標の実現に努める。

4) 必要な資源の配置

当院は、品質マネジメントシステムの実施、及び品質方針の実現のために必要な資源が利用できることを確実にする。

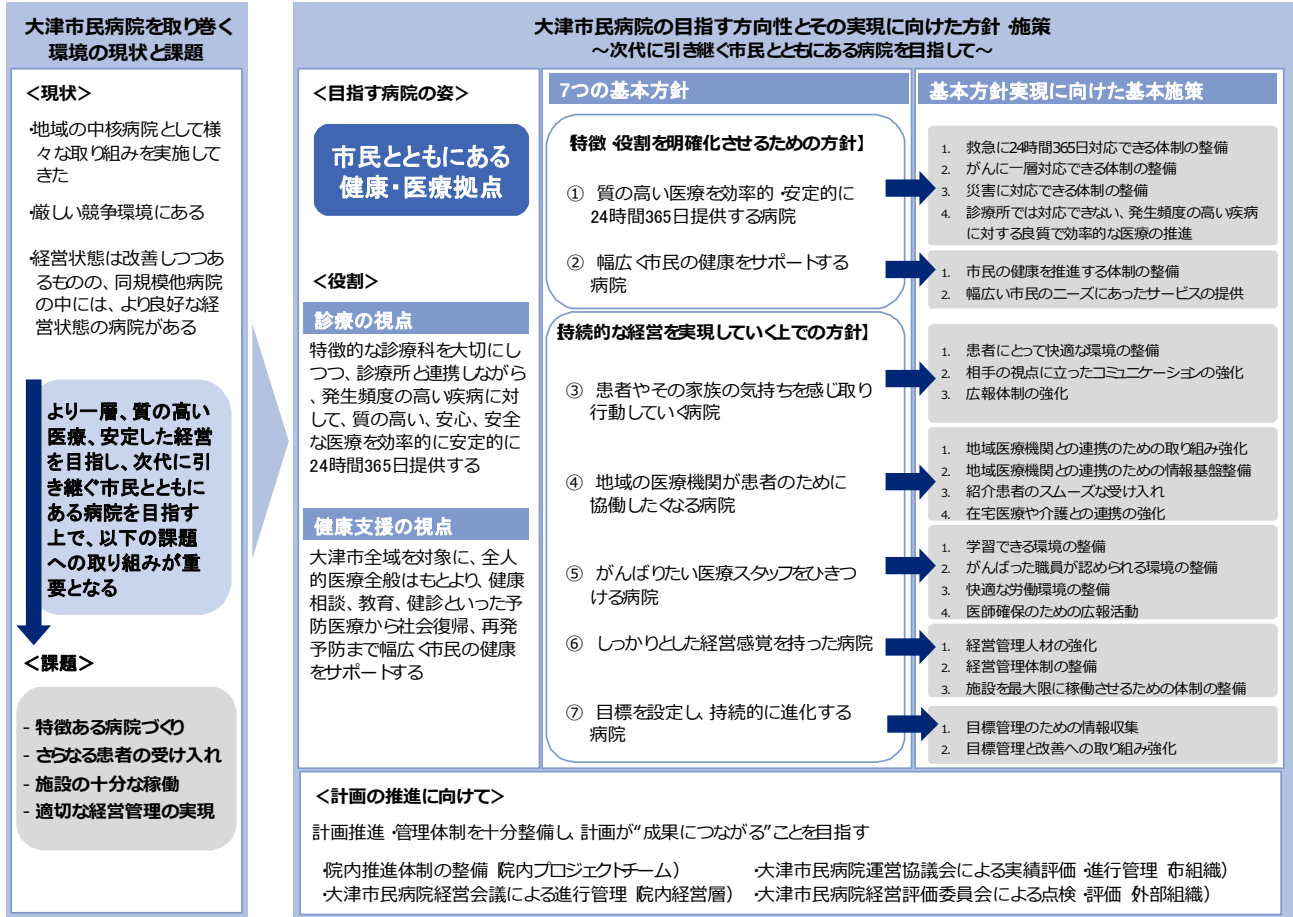
5) 定期的なマネジメントレビューの実施

毎年度末に品質マネジメントシステムの適切性や効果を評価するために行うマネジメントレビューにて、品質方針、品質目標、「所属年度品質目標」の達成度を評価する。

平成 25 年 4 月 1 日

大津市民病院 院長
片岡慶正

大津市民病院経営計画 (平成 24～30 年度) 概要版



大津市民病院では、
患者様とともにある医療の実現に向け、
職員一丸となり施策を推進するにあたり、
ロゴマークを作成しました。



商標登録第 5544430 号

病 院 の 概 要

病院の歴史と沿革

年 月	沿 革
昭和 12 年 4 月	・ 大津回生病院が 1 市 3 力村組合立伝染病院(大津市・雄琴村・坂本村・下坂本村)として旧膳所平尾町(現在の秋葉台)に開設
昭和 23 年 2 月	・ 一般市民の病院縦覧
昭和 23 年 8 月	・ 大津市立診療所が、大津回生病院内に開設 ・ 大津市立病院条例制定 ・ 大津市立病院が大津回生病院と同一地に開設、病床数: 23 床、診療科: 内科・外科・小児科
昭和 23 年 9 月	・ 労災指定医療機関に指定
昭和 24 年 11 月	・ 産婦人科増設
昭和 25 年 4 月	・ 大津市国民健康保険病院に改称 ・ 放射線科増設 ・ 呼吸器科増設
昭和 25 年 7 月	・ 粟津診療所開設、病床数: 14 床、診療科: 内科、小児科、外科、歯科
昭和 25 年 10 月	・ 外科病棟、手術室、医師住宅、看護婦宿舎増築 ・ 結核予防法指定医療機関に指定
昭和 25 年 11 月	・ 病棟増築、病床数: 58 床
昭和 27 年 1 月	・ 耳鼻咽喉科、歯科増設 ・ 本館に管理棟増築 ・ 完全給食実施の承認
昭和 27 年 7 月	・ 眼科増設
昭和 28 年 4 月	・ 国民健康保険直営大津市民病院に改称 ・ 大津市民病院付属看護婦養成所設置
昭和 28 年 7 月	・ 病棟増築、病床数: 90 床、診療科: 内科、呼吸器科、小児科、外科、整形外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、理学診療科、歯科
昭和 28 年 8 月	・ 大津回生病院を大津市立伝染病院に改称、病床数: 34 床
昭和 29 年 2 月	・ 生活保護法指定医療機関に指定
昭和 30 年 3 月	・ 結核病棟増築、病床数: 60 床 ・ 看護婦寄宿舍増築
昭和 30 年 6 月	・ 第 1 回院内学術集談会開催
昭和 30 年 10 月	・ 雄琴、滋賀、山中の各診療所開設
昭和 32 年 9 月	・ 社会保険医療機関に指定 ・ 小児科が診療科として独立
昭和 33 年 1 月	・ 雄琴、滋賀、山中の各診療所を市、国民健康保険課から移管継承
昭和 33 年 4 月	・ 医局、薬局、事務室の機構設置
昭和 33 年 5 月	・ 病棟勤務の 3 交替制実施
昭和 33 年 10 月	・ 総合病院に指定、病床数: 150 床、診療科: 内科、呼吸器科、小児科、外科、整形外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科 ・ 基準看護(一般 2 類、結核 3 類)、基準給食、基準寝具設備の承認
昭和 34 年 5 月	・ 滋賀診療所廃止
昭和 34 年 6 月	・ 雄琴診療所廃止
昭和 36 年 3 月	・ 粟津診療所廃止
昭和 37 年 8 月	・ 旧松本石場町において病院移転新築工事起工式挙行
昭和 37 年 10 月	・ 大津市国民健康保険課の直営大津市民病院として開設許可

年 月	沿 革
昭和 38 年 4 月	・ 整形外科が診療科として独立
昭和 38 年 11 月	・ 機構改革し、診療局、事務局制実施
昭和 38 年 12 月	・ 病院新築工事完成
昭和 39 年 1 月	・ 現在地へ移転、旧病院施設廃止
	・ 大津市民病院に改称
	・ 大津市民病院、大津市立伝染病隔離病舎の使用許可、病床数：190 床（一般病床 90 床、結核病床 60 床、伝染病舎 40 床）、診療科：内科、呼吸器科、小児科、外科、整形外科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、歯科、放射線科
	・ 大津市民病院付属看護婦養成所施設の変更承認
昭和 39 年 3 月	・ 病院竣工披露式挙行
	・ 医局会発足
昭和 39 年 4 月	・ 地方公営企業法の財務規定一部適用
	・ 病床数変更：170 床（一般病床 140 床、結核病床 30 床）
	・ 救急告示病院に指定
昭和 39 年 12 月	・ 身体障害者福祉法に基づき更正医療機関に指定
昭和 40 年 2 月	・ 看護基準（一般 1 類、結核 2 類）の変更承認
昭和 40 年 7 月	・ 更正医療機関に指定
昭和 40 年 8 月	・ 大津市民病院付属看護婦養成所移転新築竣工
昭和 40 年 12 月	・ 医師住宅（馬場 2 丁目）購入
昭和 41 年 5 月	・ 結核病棟増築、病床数：180 床（一般病床 170 床、結核病床 10 床）
昭和 41 年 6 月	・ 結核病棟増築竣工
	・ 消化器科増設
	・ レントゲンテレビ装置設置
昭和 41 年 7 月	・ 眼科増設
昭和 41 年 8 月	・ 麻酔科増設、中央手術室設置
昭和 41 年 11 月	・ 病棟、管理棟、看護婦宿舎、医師住宅増築工事着手
昭和 42 年 6 月	・ 増築工事竣工、病床数増床：270 床（一般病床 260 床、結核病床 10 床）
	・ 看護科総看護婦長制実施
昭和 45 年 6 月	・ リハビリテーション施設増設、病床数：300 床（一般病床 290 床、結核病床 10 床）
昭和 45 年 7 月	・ 理学療法科増設
	・ 外来ホール、薬局、各診療室に冷房設備設置
昭和 46 年 8 月	・ X 線テレビ室増築、X 線テレビ装置設置
昭和 46 年 9 月	・ 児童福祉施設の承認
昭和 46 年 11 月	・ 医師住宅新設
昭和 47 年 11 月	・ 大津市看護婦等修学資金貸付条例制定
昭和 48 年 2 月	・ 大津市民病院付属高等看護学院、看護養成所（2 年課程、夜間定時制）に指定
	・ 大津市民病院付属高等看護学院 3 階増築
昭和 48 年 4 月	・ 大津市民病院付属高等看護学院開校
	・ 病院事務局に庶務課、医事課の 2 課制実施
昭和 48 年 8 月	・ 養育医療機関に指定
昭和 49 年 3 月	・ 整形外科機能訓練施設の基準承認
昭和 49 年 4 月	・ 外来部門一部増築、泌尿器科増設
昭和 49 年 9 月	・ 看護婦宿舎（むつみ寮）新築、寮室 52 室

年 月	沿 革
昭和 50 年 3 月	・大津市民病院付属看護婦養成所廃止
昭和 50 年 4 月	・皮膚科増設
	・大津市民病院付属高等看護学院を昼間定時制に変更
昭和 50 年 6 月	・看護基準(一般病床特 1 類)の変更承認
昭和 50 年 7 月	・人間ドック開設、病床数:4 床
昭和 51 年 3 月	・新館棟増築用地の取得
昭和 51 年 11 月	・大津市民病院付属高等看護学院実習室改良工事竣工
昭和 52 年 1 月	・新館棟増築工事起工式挙行
昭和 52 年 3 月	・公共下水道の供用開始
昭和 53 年 7 月	・新館棟(現在の別館棟)竣工
	・病床数:450 床(一般病床 440 床、結核病床 10 床)
昭和 53 年 8 月	・管理棟装置区及び厨房改造工事着手
昭和 53 年 9 月	・RI シンチレーションカメラ設置
昭和 53 年 12 月	・厨房改造工事竣工
昭和 54 年 1 月	・脳神経外科、心臓血管外科増設
昭和 54 年 3 月	・管理棟増築
昭和 54 年 9 月	・旧館改造工事着手
	・基準看護(一般病床特 2 類)の変更承認
昭和 54 年 12 月	・洗濯、リネン棟増築竣工
	・放射性同位元素の使用許可
昭和 55 年 1 月	・看護婦宿舎、医師住宅の増築工事着手
	・コバルト 60 による放射線治療開始
昭和 55 年 3 月	・旧館 2 階、3 階の改装工事竣工
昭和 55 年 4 月	・CT シネアンギオ室増築工事竣工
	・全身用 CT スキャナ、シネアンギオ設置
昭和 55 年 7 月	・旧館 4 階、5 階の改造工事竣工
昭和 55 年 10 月	・旧館外来各診療室の改修工事竣工
	・看護婦宿舎、医師住宅の増築工事竣工、寮室 48 室、医師住宅 4 戸
昭和 56 年 7 月	・厚生施設及び看護婦宿舎の改造工事着手
昭和 56 年 10 月	・旧館集中治療室施設の使用開始
	・重症者の看護及び重症者の収容の基準実施承認、病床数:17 床
昭和 56 年 11 月	・厚生施設及び看護婦宿舎の改造工事竣工
昭和 57 年 7 月	・医師の複数当直制実施
昭和 57 年 11 月	・診療局に内視鏡室及び集中治療室設置
昭和 58 年 1 月	・特定集中治療室管理の実施承認、病床数:4 床
昭和 58 年 5 月	・付属棟増築工事の起工式挙行
昭和 58 年 10 月	・付属棟増築竣工
昭和 59 年 2 月	・看護婦養成所の課程に関する学則変更承認(厚生大臣)
昭和 59 年 4 月	・大津市民病院付属看護専門学校開設
	・大津市民病院開設 35 周年・施設設備式典挙行
	・院内託児所開設
昭和 59 年 7 月	・消化器病センター新設
昭和 60 年 3 月	・中国チチハル市医療考察団受入
	・院内売店新築工事竣工
	・専用駐車場(京阪バス用地)買収
昭和 61 年 3 月	・大津市民病院付属高等看護学院廃校
	・大津市民病院付属看護専門学校、新築工事起工式挙行

年 月	沿 革
昭和 62 年 2 月	・ 大津市民病院付属看護専門学校校舎竣工
	・ 牡丹江市第一人民医院医療考察団受入
昭和 62 年 10 月	・ 病歴室開設
昭和 63 年 4 月	・ 看護局設置
昭和 63 年 12 月	・ 第 1 駐車場起工式挙行
平成 元年 8 月	・ 第 1 駐車場竣工
平成 元年 9 月	・ MR 棟新築工事着工
平成 2 年 3 月	・ MR 棟竣工
平成 2 年 4 月	・ 4 週 6 休制実施
平成 3 年 3 月	・ 看護基準特 3 類看護承認(153 床)
平成 3 年 4 月	・ 神経内科、循環器科標榜設置
平成 3 年 6 月	・ ESWL 設置(体外衝撃波腎・尿管結石破碎術承認)
平成 3 年 10 月	・ 齊齊哈爾市建工医院医学研修団受入
平成 5 年 2 月	・ 老人保健施設別棟建設決定
平成 5 年 3 月	・ 看護基準特 3 類看護承認(256 床)
	・ 夜間看護等加算実施基準承認
平成 5 年 10 月	・ 第 2・4 土曜閉院による週休 2 日制実施(4 週 7 休制)
平成 6 年 5 月	・ 県から市民病院の計画 110 床のうち増床 45 床割り当て
平成 6 年 6 月	・ 矯正歯科標榜
平成 6 年 9 月	・ 老人保健施設建設工事着工(100 床)
平成 6 年 10 月	・ 開放型病床許可(20 床)
	・ 老人保健施設起工式挙行
	・ 仮設駐車場拡張使用
平成 6 年 12 月	・ 看護基準新看護承認 2.5:1 承認
平成 7 年 3 月	・ 病院増改築基本設計契約締結
平成 7 年 5 月	・ 牡丹江市医療技術研修生受入
平成 7 年 6 月	・ 高度難聴指導管理届出
平成 7 年 10 月	・ 事務局に建設準備室設置
平成 8 年 1 月	・ 病院増改築基本設計完了
平成 8 年 3 月	・ 大津市老人保健施設ケアセンターおおつ竣工式挙行
平成 8 年 4 月	・ 老人保健施設入所開始
平成 8 年 6 月	・ 病院増築事業実施設計完了
平成 8 年 7 月	・ 院内感染防止対策施設基準届出
	・ 看護婦等の勤務条件に関する基準届出
平成 8 年 8 月	・ 初診に係る特別料金(1,050 円)算定開始
平成 8 年 10 月	・ 事前協議 45 床増床許可
	・ 病院増築工事起工式挙行
平成 8 年 11 月	・ 医療法による開設許可事項の変更許可承認
平成 9 年 1 月	・ 理学診療科をリハビリテーション科に改称、歯科口腔外科標榜
	・ 災害拠点病院指定
平成 9 年 3 月	・ 土曜休診による完全週休 2 日制実施
平成 9 年 4 月	・ 事務局に新病院開設準備室設置、建設準備室を建設室に改組
	・ 訪問看護ステーション開設(市から病院へ所管替え)
平成 9 年 5 月	・ 市薬剤師会と医薬分業に関する覚書締結
平成 9 年 7 月	・ 新館棟改築設計委託
平成 9 年 8 月	・ 新看護基準 2:1、A 承認
平成 9 年 9 月	・ 病院歯科 2 施設基準届出

年 月	沿 革
平成 9 年 11 月	・希望者に対する医薬分業開始
平成 10 年 2 月	・県精神保健センターへ臨床研修病院指定協力を依頼
平成 10 年 6 月	・仮設駐車場閉鎖
平成 10 年 8 月	・臨床研修病院指定申請(医科・歯科)
平成 10 年 12 月	・病院設置条例改正(病床数:一般 485 床、診療科目:精神科、心療内科、室料設定)
	・職員定数条例改正(病院職員 565 人)
平成 11 年 1 月	・本館棟竣工(地下 1 階、地上 9 階建て免震構造、屋上ヘリポート設置)
平成 11 年 3 月	・本館棟竣工式挙行
	・本館棟へ移転
	・病院設置条例改正(病床数:一般 485 床、結核病床 10 床、感染症病床 6 床)
平成 11 年 4 月	・本館棟での業務開始
	・第 2 種感染症病床(6 床)開設
	・診療局に総合診療科、病理科、緩和ケア科、救急集中治療部、血液浄化部、健診部設置
	・事務局に地域医療課設置
	・緩和ケア病床(20 床)開設
	・血液浄化(人工透析)開始(20 床)
	・臨床研修指定病院(医科・歯科)指定
	・総合医療情報システム(オーダーリング、医事、カルテ管理、調剤、放射線、臨床検査、給食、健診、看護支援、患者待表示、人事・給与、財務会計、院内メール、(病歴 12.1～))稼動
平成 11 年 6 月	・緩和ケア病棟施設基準届出
平成 11 年 7 月	・医療情報システム運用管理要項制定
平成 11 年 9 月	・コンピューター 2000 年問題対策本部設置
	・倫理委員会要綱制定、委員会発足、委員委嘱
	・感染症病棟変更設計委託
	・人権教育推進委員会設置
	・医療安全評価委員会設置、要綱制定
平成 11 年 10 月	・日本脳神経外科学会専門医訓練施設 A 項昇格
	・脳死による臓器提供病院としての準備開始
	・脳死判定委員会設置、委員委嘱
平成 11 年 11 月	・神経難病病棟の開設計画を滋賀県に提出
平成 11 年 12 月	・病院設置条例改正(別館棟に係る室料設定)
	・別館棟病棟移転
	・旧施設解体等工事着工
平成 12 年 1 月	・第 2 駐車場建設工事着工
平成 12 年 2 月	・診療情報の提供に関する指針(ガイドライン)制定、診療情報提供委員会設置
平成 12 年 4 月	・感染症病棟等改修工事着工
	・新病院開設準備室廃止
	・事務局に経営企画室設置
平成 12 年 5 月	・倫理委員会で生殖補助医療(体外受精)の審議開始
	・臓器提供マニュアル制定
	・病院ホームページ開設

年 月	沿 革
平成 12 年 6 月	・医療事故の発生時における報告指針制定
平成 12 年 7 月	・市民病院増改築整備事業完成式挙行 ・建設室廃止 ・第 2 駐車場(315 台)竣工 ・職員定数条例改正(病院職員 597 人)
平成 12 年 8 月	・神経難病病棟(28 床)開設に伴う一般病床増床(20 床) ・第 1 種感染症病床(2 床)開設に伴い感染症科新設 ・神経難病臨床研究所設置
平成 12 年 10 月	・生殖補助医療実施要綱制定
平成 12 年 11 月	・臓器提供マニュアルに基づく臓器提供シミュレーション実施
平成 13 年 1 月	・クリティカルパス準備委員会発足
平成 13 年 3 月	・16 診療科でクリティカルパス(診療用、患者用 123 例)運用開始 ・特殊 MRI 撮影施設基準届出
平成 13 年 4 月	・滋賀県難病医療拠点病院指定 ・医療安全推進室設置 ・神経難病病棟(28 床)を障害者施設等入院基本料算定病棟として施設基準届出
平成 13 年 5 月	・リスクマネージャー52 名委嘱 ・療養環境加算施設基準届出
平成 13 年 6 月	・医療安全管理マニュアル制定 ・栄養部設置(医事課栄養係から診療局栄養部に改組)
平成 13 年 7 月	・入院時食事療養特別管理加算(適時適温給食)、紹介患者加算 5(紹介率 20%以上)、夜間勤務等看護加算 1a(3B、5B、4C、5C 病棟)施設基準届出 ・医療安全職場巡視(月 2 回)開始
平成 13 年 8 月	・病院理念制定 ・市消防局と MC(メディカル・コントロール)協定締結
平成 13 年 9 月	・滋賀県難病医療ネットワーク発足に伴い地域医療課内に事務局設置 ・医療事故等、緊急事態発生時器材等保存袋運用開始
平成 13 年 10 月	・日帰り手術センター開設、日帰り手術部設置 ・臨床研修(専攻医)制度制定 ・回復期リハビリテーション病棟開設準備会発足
平成 13 年 11 月	・通院治療室(6 床)開設
平成 14 年 2 月	・病院機能評価受審申込
平成 14 年 3 月	・回復期リハビリテーション病棟設置要綱、運営マニュアル制定 ・災害医療マニュアル制定 ・身体抑制ガイドライン制定 ・療養期患者の転院等に係る連絡調整会議開催(近隣 9 病院参加) ・急性期病院加算(紹介率 30%以上、平均在院日数 20 日以内)、紹介患者加算 4(紹介率 30%以上)施設基準届出 ・MRSA 院内感染予防行動マニュアル全面改正
平成 14 年 4 月	・回復期リハビリテーション病床(28 床)を 4C 病棟に開設 ・作業療法室をリハビリテーション部内に開設、作業療法Ⅱ施設基準届出 ・地域医療研修室、小児循環器科、回復期リハビリテーション部、医薬品情報管理室、療養相談室設置 ・病院委員会規定制定、11 委員会 30 部会に集約

年 月	沿 革
平成 14 年 5 月	・病院機能評価受審契約
平成 14 年 6 月	・一般病床見直し(未熟児室 2 床減)、難病病棟 2 床増床(28→30 床) ・医薬分業(院外処方箋発行)全面的実施 ・回復期リハビリテーション病棟施設基準届出 ・第五次病院事業経営健全化措置申請
平成 14 年 7 月	・通院治療室移設(5 床)、化学療法加算施設基準届出
平成 14 年 8 月	・初診に係る特別料金改定(1,050 円→2,100 円)等実施 ・病院広報誌「いんふおーむ」発行
平成 14 年 10 月	・一般病床 28 床増床(534 床→562 床) ・第 1 回経営健全化委員会開催 ・医療安全院内広報誌「ANZEN」発行 ・病院機能評価訪問審査受審
平成 14 年 11 月	・第 1 回地域医療支援委員会開催
平成 15 年 1 月	・病院機能評価認定取得
平成 15 年 4 月	・ER おおつ開設(救急集中治療部を改編、救急診療部及び集中治療部設置) ・診療局に呼吸器外科標榜設置
平成 15 年 6 月	・地域医療支援病院承認
平成 15 年 12 月	・SCU(急性期脳卒中治療ユニット)設置
平成 16 年 3 月	・放射線治療終了
平成 16 年 4 月	・事務局医事課に診療情報管理室設置
平成 16 年 7 月	・AED(自動体外式除細動器)11 台導入、院内 3 分以内の心機能回復体制整備
平成 16 年 8 月	・個室使用料改定実施
平成 16 年 11 月	・ISO9000S' 事前訪問審査受審
平成 17 年 1 月	・紹介予約、特殊検査予約の 24 時間受付実施 ・ISO9000S' 訪問審査受審
平成 17 年 2 月	・ISO9001:2000(FS81153/QJ01226)認証取得
平成 17 年 4 月	・緊急災害派遣医療チーム(DMAT)発足
平成 17 年 11 月	・次期総合医療情報システム更新決定
平成 18 年 2 月	・京都大学大学院医療経済学教室(今中雄一教授)と共同して病院の安全文化土壌調査及び入院患者満足度調査実施
平成 18 年 6 月	・DPC 包括医療制度適用委員会発足
平成 18 年 7 月	・総合医療情報システム更新
平成 18 年 10 月	・大津市消防局中消防署大津市民病院出張所開設 ・救急隊配備
平成 19 年 6 月	・DPC 準備病院希望申出書提出 ・病床数見直し 562 床→506 床(一般病床 544 床→488 床)
平成 19 年 7 月	・看護専門外来開設(糖尿病指導、スキンケア、緩和ケア、感染予防)
平成 19 年 8 月	・一般病棟入院基本料(7:1)算定開始
平成 19 年 9 月	・マルチスライス CT(64 列、16 列)導入稼働
平成 19 年 11 月	・助産師外来開設
平成 21 年 3 月	・大津市民病院改革プラン策定
平成 21 年 4 月	・DPC 対象病院に移行
平成 21 年 8 月	・院内コンビニエンスストアオープン
平成 21 年 9 月	・病棟再編(回復期リハビリテーション病棟を 4C 病棟から 6A 病棟へ) ・

年 月	沿 革
平成 22 年 7 月	・総合診療科を総合内科に改称
平成 22 年 8 月	・消化器内視鏡センター開設 ・敷地内全面禁煙実施
平成 22 年 10 月	・滋賀県地域がん診療連携支援病院指定
平成 22 年 11 月	・臨床検査機器更新(自動血球係数測定装置、全自動尿分析装置他) ・クレジットカードによる診療費用等の支払導入
平成 23 年 3 月	・人工心肺装置設置
平成 23 年 4 月	・医療技術局設置 ・臨床研修センター開設
平成 23 年 10 月	・院内助産開設
平成 23 年 11 月	・健診センターリニューアルオープン
平成 24 年 3 月	・大津市民病院経営計画(平成 24～30 年度)策定 ・条例改正により一部診療科改称
平成 24 年 4 月	・病院委員会規定改定、52 委員会に整理
平成 24 年 6 月	・3.0 テスラ MRI 稼働 ・公益財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価認定取得(Ver.6.0) ・次期総合医療情報システム(電子カルテシステム)の調達仕様書策定に着手
平成 24 年 7 月	・心大血管リハビリテーションシステム導入
平成 24 年 9 月	・心臓リハビリテーション開始
平成 25 年 1 月	・次期総合医療情報システム(電子カルテシステム)開発ベンダー選定
平成 25 年 2 月	・脳ドック開始 ・特定非営利活動法人卒後臨床研修評価機構による臨床研修の外部評価を受審 ・材料滅菌機器の全面更新
平成 25 年 3 月	・会計案内表示システム運用開始
平成 25 年 4 月	・患者総合支援センター設置(地域連携室及び訪問看護ステーションと、新たに開設した患者相談支援室を統合) ・特定非営利活動法人卒後臨床研修評価機構認定取得 ・一般社団法人日本病院会 QI(Quality Indicator)プロジェクト参加
平成 25 年 6 月	・次期総合医療情報システム(電子カルテシステム)開発着手
平成 25 年 7 月	・平成 24 年度病院年報(創刊号)発行 ・診療局に形成外科標榜設置 ・ヘルニア外来開始
平成 25 年 9 月	・DMAT 隊が台風 18 号被災者救助活動に従事
平成 26 年 1 月	・次期総合医療情報システム(電子カルテシステム)稼働 ・頭・腹部用血管造影装置稼働 ・放射線治療棟工事着手(旧リハビリ棟跡地)
平成 26 年 6 月	・内視鏡手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」稼働 ・肺ドック開始
平成 26 年 7 月	・DMAT カー導入

病院の概要

- ◆ 開設者 大津市
- ◆ 所在地 大津市本宮二丁目 9 番 9 号 (〒520-0804)
- ◆ 施設の概要
 - 敷地面積 32,964 m²
 - 建物延床面積
 - ・本館棟 31,579 m² 地上 9 階、地下 1 階、屋上ヘリポート (免震構造)
 - ・別館棟 9,514 m² 地上 5 階、地下 1 階 (消化器内視鏡センター、放射線治療棟含む)
 - ・管理棟 1,009 m² 地上 3 階
 - ・附属棟 977 m² 地上 3 階
 - ・駐車場 第 1 : 226 台 (うち車椅子専用スペース 12 台)
第 2 : 309 台 (うち車椅子専用スペース 14 台)
- ◆ 診療科数 25 診療科
- ◆ 病床数 506 床 (平成 19 年 6 月 1 日から)
一般病床: 488 床 結核病床: 10 床 感染症病床: 8 床

◆ 診療科

内科	精神科	心療内科	神経内科	呼吸器内科
消化器内科	循環器内科	小児科	外科	整形外科
脳神経外科	心臓血管外科	呼吸器外科	皮膚科	形成外科
泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科
麻酔科	リハビリテーション科	歯科	歯科口腔外科	矯正歯科

(以上、標榜科)

- ◆ 入院基本料 一般病棟 7 対 1 障害者施設等 10 対 1
- ◆ 専門看護師
 - ・がん看護
- ◆ 認定看護師
 - ・感染管理
 - ・救急看護
 - ・皮膚・排泄ケア
 - ・緩和ケア
 - ・集中ケア
 - ・摂食・嚥下障害看護
 - ・がん化学療法看護
 - ・糖尿病看護
 - ・訪問看護
 - ・認知症看護
 - ・慢性心不全

◆ 職員数推移(平成 23～25 年度)

各年度4月1日現在

職 種		平成23年度				平成24年度				平成25年度			
		正規	嘱託	臨時	計	正規	嘱託	臨時	計	正規	嘱託	臨時	計
医師職	医 師	73			76	76			76	75			75
	歯 科 医 師	3			3	3			3	3			3
	嘱 託 医 員		11		11		10		10		12		12
	専 攻 医		10		10		10		10		15		15
	研 修 医		11		11		13		13		16		16
	パ ー ト 医 師		27		27		31		31		28		28
看護職	看 護 師	451	9	49	513	460	10	58	528	449	10	54	513
	准 看 護 師	4	1	4	10	3	2	4	9	3	2	3	8
医療技術職	薬 剤 師	10	1		12	11	1	4	16	13	1	1	15
	診 療 放 射 線 技 士	15	1		15	15	1	1	17	16	2		17
	臨 床 検 査 技 師	16	2	9	26	15	2	9	26	15	4	7	26
	臨 床 工 学 技 士	6		1	7	9		1	10	8		2	10
	管 理 栄 養 士	3		2	5	2		2	4	3		2	5
	理 学 療 法 士	9	3		12	11	4		15	12	3		15
	作 業 療 法 士	4	1		4	4	1		5	4	1		5
	歯 科 衛 生 士	2		1	3	2		1	3	2		1	3
	視 能 訓 練 士	2			2	2			2	2			2
	言 語 聴 覚 士	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1		2
	医 療 ソ ー シ ャ ル ワ ー カ ー		3		3		3		3		3		3
	カ ウ ン セ ラ ー		1		1		1		1		1		1
	診 療 情 報 管 理 士		1		1		1		1		3	2	5
事務職等	事 務 職 員	25	11	23	57	25	11	24	60	27	11	34	72
	補 助 員			37	37			40	40			55	55
合 計		624	94	127	849	639	102	145	886	633	113	161	906

施設基準

- ・ 地域歯科診療支援病院歯科初診料
- ・ 歯科外来診療環境体制加算
- ・ 一般病棟入院基本料(7:1)
- ・ 結核病棟入院基本料(7:1)
- ・ 障害者施設等入院基本料(10:1)
- ・ 臨床研修病院入院診療加算
- ・ 救急医療管理加算
- ・ 超急性期脳卒中加算
- ・ 妊産婦緊急搬送入院加算
- ・ 診療録管理体制加算 2
- ・ 医師事務作業補助体制加算 2(30:1)
- ・ 急性期看護補助体制加算(25:1)
- ・ 特殊疾患入院施設管理加算
- ・ 療養環境加算
- ・ 重症者等療養環境特別加算(個室)
- ・ 無菌治療室管理加算 1
- ・ 栄養サポートチーム加算
- ・ 医療安全対策加算 1
- ・ 感染防止対策加算 1
- ・ 感染防止対策加算 1 感染防止対策地域連携加算
- ・ 患者サポート体制充実加算
- ・ 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- ・ ハイリスク妊娠管理加算
- ・ ハイリスク分娩管理加算
- ・ 退院調整加算
- ・ 救急搬送患者地域連携紹介加算
- ・ 救急搬送患者地域連携受入加算
- ・ 呼吸ケアチーム加算
- ・ データ提出加算 2
- ・ 特定集中治療室管理料 3
- ・ 小児入院医療管理料 4
- ・ 回復期リハビリテーション病棟入院料 2
- ・ 緩和ケア病棟入院料
- ・ 入院時食事療養 (Ⅰ)・入院時生活療養 (Ⅰ)
- ・ 高度難聴指導管理料
- ・ 糖尿病合併症管理料
- ・ がん性疼痛緩和指導管理料
- ・ がん患者指導管理料 1
- ・ がん患者指導管理料 2
- ・ 糖尿病透析予防指導管理料
- ・ 院内トリアージ実施料
- ・ 夜間休日救急搬送医学管理料
- ・ 外来リハビリテーション診療料
- ・ ニコチン依存症管理料
- ・ 開放型病院共同指導料 (Ⅰ)
- ・ 地域連携診療計画管理料
- ・ 地域連携診療計画退院時指導料 (Ⅰ)
- ・ がん治療連携計画策定料
- ・ 肝炎インターフェロン治療計画料
- ・ 薬剤管理指導料
- ・ 医療機器安全管理料 1
- ・ 在宅患者訪問看護・指導料
- ・ 持続血糖測定器加算
- ・ HPV 核酸検出及び HPV 核酸検出 (簡易ジェノタイプ判定)
- ・ 検体検査管理加算 (Ⅱ)
- ・ 胎児心エコー法
- ・ 時間内歩行試験
- ・ ヘッドアップティルト試験
- ・ 皮下連続式グルコース測定
- ・ 神経学的検査
- ・ 小児食物アレルギー負荷検査
- ・ 内服・点滴誘発試験
- ・ センチネルリンパ節生検
(乳がんに係るものに限る。)
- ・ 画像診断管理加算 2
- ・ CT 撮影及び MRI 撮影
- ・ 冠動脈 CT 撮影加算
- ・ 心臓 MRI 撮影加算
- ・ 抗悪性腫瘍剤処方管理加算
- ・ 外来化学療法加算 1
- ・ 無菌製剤処理料
- ・ 心大血管疾患リハビリテーション料 (Ⅰ)
- ・ 脳血管疾患等リハビリテーション料 (Ⅰ)
- ・ 運動器リハビリテーション料 (Ⅰ)
- ・ 歯科口腔リハビリテーション 2
- ・ 認知療法・認知行動療法 2
- ・ エタノールの局所注入 (甲状腺)
- ・ エタノールの局所注入 (副甲状腺)
- ・ 透析液水質確保加算 2
- ・ 磁気による膀胱等刺激法
- ・ 脳刺激装置植込術 (頭蓋内電極植込術を含む。) 及び脳刺激装置交換術
- ・ 脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
- ・ 乳がんセンチネルリンパ節加算 2 (単独法)
- ・ 経皮的冠動脈形成術
- ・ 経皮的冠動脈ステント留置術

- ・ ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
- ・ 大動脈バルーンパンピング法（IABP 法）
- ・ 経皮的大動脈遮断術
- ・ ダメージコントロール手術
- ・ 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
- ・ 体外衝撃波腎・尿管結石破碎術
- ・ 腎腫瘍凝固・焼灼術（冷凍凝固によるもの）
- ・ 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
- ・ 人工尿道括約筋埋込・置換術
- ・ 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術
- ・ 医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則 5 及び 6（歯科点数表第 2 章第 9 部の通則 4 を含む。）に掲げる手術

- ・ 胃瘻造設術
- ・ 輸血管理料 I
- ・ 輸血適正使用加算
- ・ 人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
- ・ 内視鏡手術用支援機器加算
- ・ 胃瘻造設時嚥下機能評価加算
- ・ 麻酔管理料 I
- ・ 麻酔管理料 II
- ・ 病理診断管理加算 2
- ・ 口腔病理診断管理加算 2
- ・ クラウン・ブリッジ維持管理料
- ・ 歯科矯正診断料
- ・ 酸素加算

（平成 26 年 6 月 1 日現在）

主な施設認定等

◆ 施設の認定

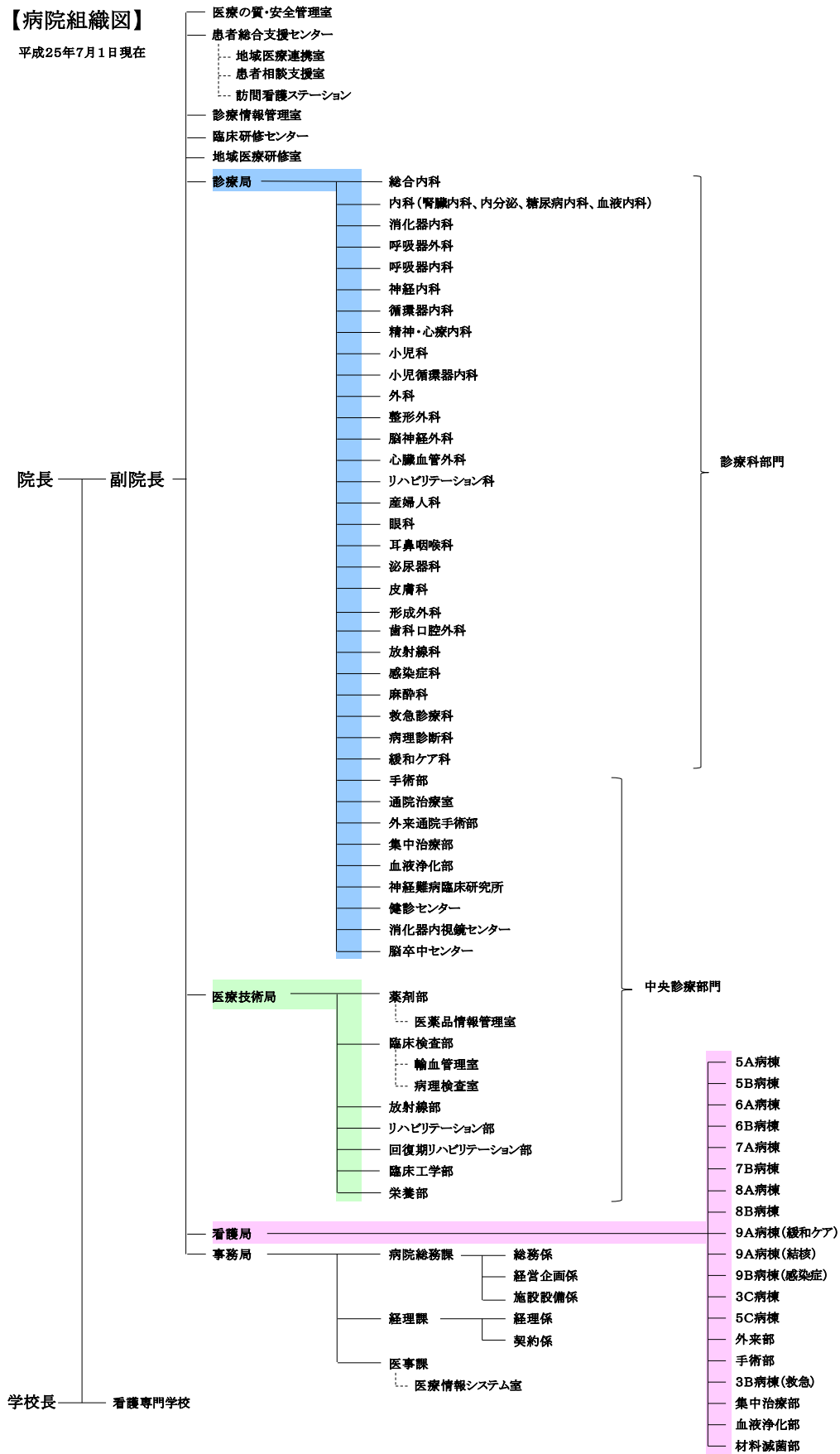
- ・ 地域医療支援病院
- ・ 救急告示病院
- ・ 災害拠点病院（地域災害医療センター）
- ・ 厚生労働省臨床研修指定病院
- ・ 人工透析実施医療機関
- ・ 感染症指定医療機関（第1種・第2種）
- ・ 結核指定医療機関
- ・ 緩和ケア病棟設置病院
- ・ 神経難病医療拠点病院
- ・ 周産期協力医療機関
- ・ 滋賀県地域がん診療連携支援病院
- ・ 滋賀県重症難病医療拠点病院
- ・ 初期緊急被ばく医療機関
- ・ ISO9001（医療サービスの提供）認証施設
- ・ 病院機能評価 Ver. 6.0 認証取得病院
- ・ NP0 法人卒後臨床研修評価機構認定取得病院

◆ 主な学会指導施設認定

- ・ 医師臨床研修指定病院
- ・ 呼吸器外科専門医合同委員会認定修練施設（基幹施設）
- ・ 歯科臨床研修指定病院
- ・ 日本アレルギー学会認定教育施設
- ・ 日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関認定施設
- ・ 日本医療薬学会認定研修施設
- ・ 日本眼科学会専門医研修施設
- ・ 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- ・ 日本緩和医療学会認定研修施設
- ・ 日本救急医学会救急科専門医指定施設
- ・ 日本胸部外科学会認定医認定制度指定施設
- ・ 日本外科学会外科専門医制度修練施設
- ・ 日本血液学会認定血液研修施設
- ・ 日本口腔外科学会専門医制度研修期間指定施設
- ・ 日本呼吸器学会認定施設
- ・ 日本産婦人科学会専門医制度卒後研修指導施設
- ・ 日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
- ・ 日本周産期・新生児医学会周産期母体・胎児専門医暫定研修施設
- ・ 日本集中治療医学会専門医研修施設
- ・ 日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- ・ 日本消化器外科学会専門医制度修練施設
- ・ 日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設
- ・ 日本消化器病学会専門医制度認定施設
- ・ 日本小児科学会小児科専門医研修施設
- ・ 日本静脈経腸栄養学会 NST 稼働施設
- ・ 日本食道学会全国登録認定施設
- ・ 日本神経学会教育施設
- ・ 日本心血管インターベンション治療学会認定研修施設
- ・ 日本腎臓学会研修施設
- ・ 日本整形外科学会専門医制度研修施設
- ・ 日本精神神経学会精神科専門医研修施設
- ・ 日本脊髄外科学会訓練施設
- ・ 日本透析医学会専門医制度認定施設
- ・ 日本糖尿病学会認定教育施設
- ・ 日本内科学会認定教育関連施設
- ・ 日本乳癌学会関連施設
- ・ 日本脳神経外科学会専門医訓練施設（A 項）
- ・ 日本脳神経外科学会専門医認定制度指定訓練施設
- ・ 日本脳卒中学会認定研修教育病院
- ・ 日本泌尿器科学会専門医教育施設
- ・ 日本皮膚科学会認定専門医研修施設
- ・ 日本病理学会研修認定施設（B）
- ・ 日本麻酔科学会麻酔科研修施設
- ・ 日本臨床細胞学会認定施設
- ・ マンモグラフィ検診施設
- ・ 日本高血圧学会専門医認定施設
- ・ 日本医療薬学会がん専門薬剤師研修施設
- ・ 腹部ステントグラフト実施施設
- ・ 日本医療薬学会薬物療法専門薬剤師研修施設
- ・ 日本カプセル内視鏡学会暫定指導施設
- ・ 日本栄養療法推進協議会 NST 稼働施設

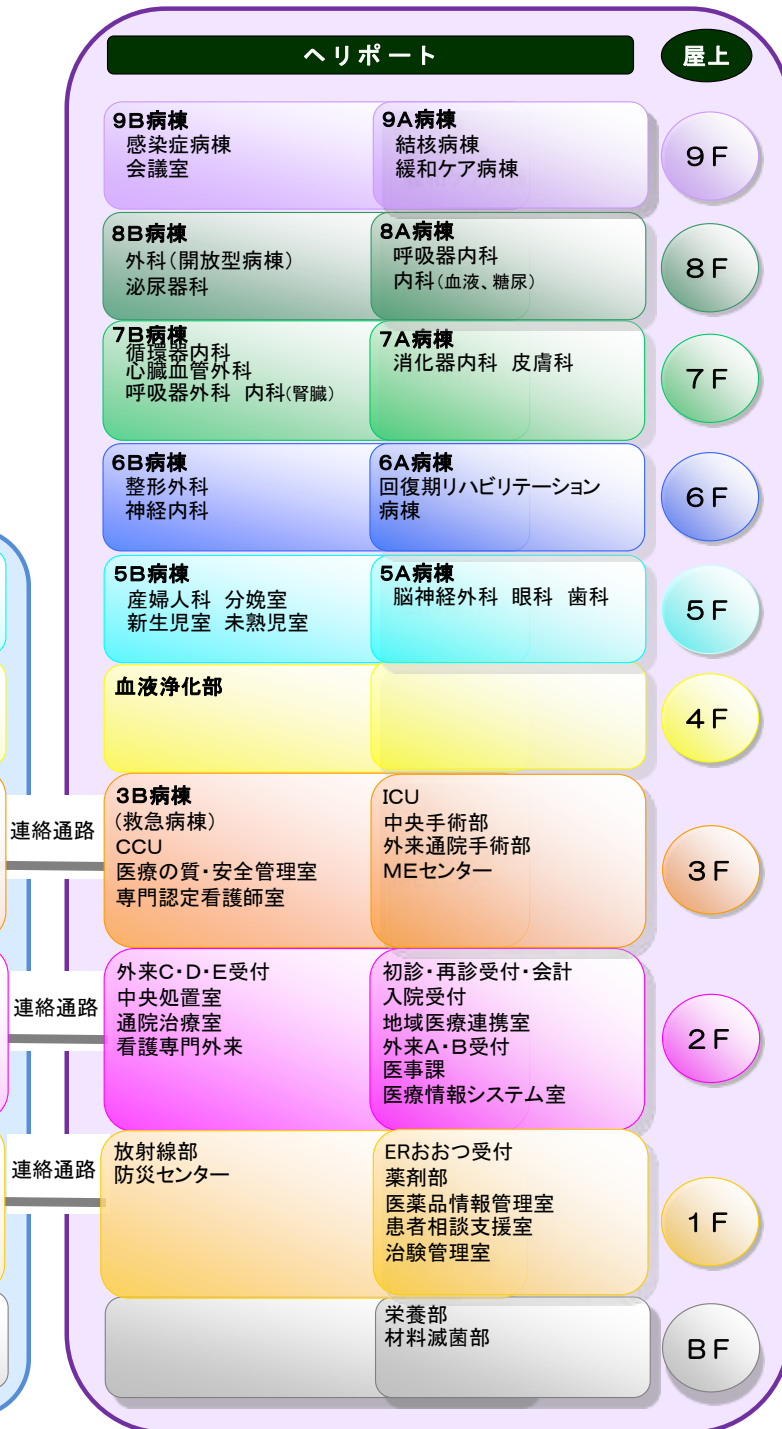
組 織 図

【病院組織図】 平成25年7月1日現在

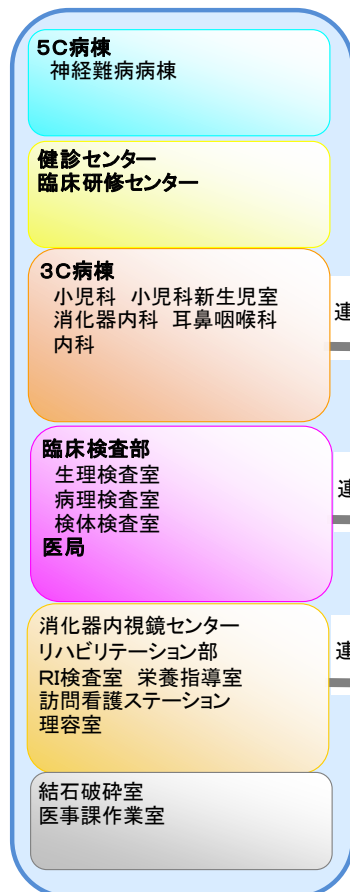


各階配置図

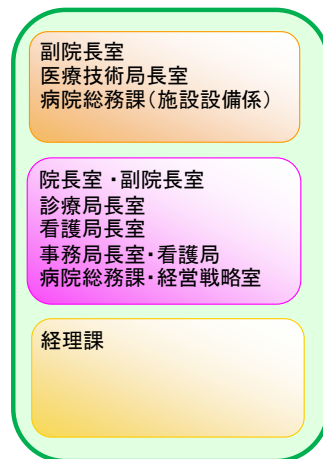
▼ 本館棟



▼ 別館棟



▼ 管理棟



★ 付属棟2階に
診療情報管理室

施設配置図・交通アクセス



■診療時間のご案内

- ◇受付時間…午前8時30分～午前11時30分
- ◇診療時間…午前8時45分～午後5時15分
(午後は主に特殊外来の診療を予約で行っています)
- ◇休診日…土・日曜日、祝日、年末年始
(救急診療に休診日はありません)

●初めて受診される方は

- ・本館2階総合受付で、ご希望の診療科の受診手続きをしてください。
(病院スタッフがご説明します)
- ・かかりつけ医をお持ちの方は、できるだけ紹介状をご持参ください。

●急な発病やけがで救急診療を希望される方は

- 救急外来(ER おおつ)にお越しください。
(365日24時間体制)
- *病状やけがの程度により、お待ちいただくことがあります。

●医療や療養のことで相談したい方は

- 患者相談支援室にお越しください。



■交通のご案内

- 自動車/名神高速道路大津インターより約5分
- バス/JR大津駅より約10分
(国道経由)「大津市民病院前」下車
- 徒歩/JR膳所駅、京阪膳所駅より約10分

クオリティ・インディケーター

当院は、平成 25 年度から一般社団法人日本病院会のQI(クオリティ・インディケーター)プロジェクトに参加しています。QIは医療の質を表す指標で、病院経営の根幹を成すものです。経時的にQIを測定し、医療を透明化・可視化することで自院の立ち位置を知ることができます。

また、当院ではQIプロジェクトの指標の他にも、独自の指標(下表「医療実績」)をもうけています。

これらの指標を観察・分析し、ISO9001 のPDCAサイクルをまわすことで、常に医療の質向上、バージョンアップに努めています。

平成 25 年度 医療実績

項 目	平成 25 年度	平成 24 年度	前年同期比較
平均在院日数	12.5 日	13.4 日	△ 0.9 日
一般病床利用率 (一般病床数:488 床)	82.4%	86.3%	△ 3.9%
紹介率*	43.1%	43.6%	△ 0.5%
逆紹介率*	64.1%	67.9%	△ 3.8%
手術件数	3,816 件	4,249 件	△ 433 件
救急ストップ時間 ※小児における救急ストップ時間を含む	689 時間	459 時間	230 時間
人間ドック受診者数	2,557 人	2,358 人	199 人
入院患者満足度**	90.8%	—	—
外来患者満足度***	85.8%	—	—

* ** ** QIプロジェクトの指標にも含まれる。

** ** 平成 24 年度は該当する設問がなかったため、測定不可能。

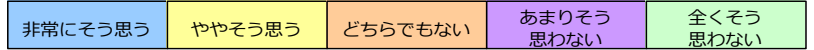
平成 25 年度は、「この病院について総合的には満足している」という質問に対し、5 段階評価で「非常にそう思う」、「ややそう思う」と回答した割合を掲載。

平成 25 年度 入院患者満足度アンケート

調査期間：平成 25 年 7 月 22 日(月)～31 日(水)にアンケートを配布

配布枚数：424 枚 回収枚数：311 枚 回収率：73.3%

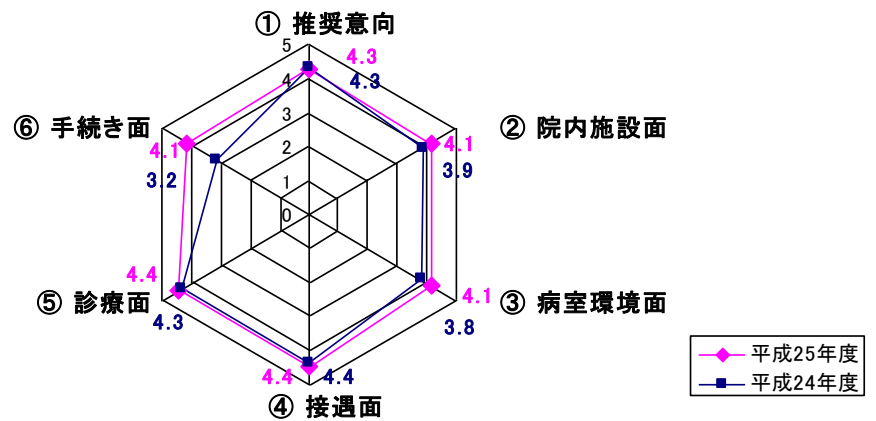
【凡例】



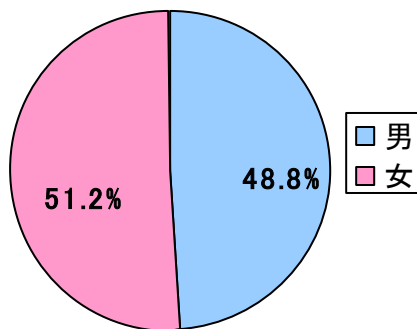
この病院について総合的には満足している		51.8%	39.0%	6.8%	2.4%	0.0%
① 推奨 意向	家族や親しい知人が病気になった際に当院を勧めたい	44.9%	41.2%	11.2%	2.0%	0.7%
② 院 内 施 設 面	廊下、階段等、病院内の移動は、わかりやすくてできるようになっていた	33.1%	45.5%	15.9%	5.2%	0.3%
	廊下、階段等、病院内の移動は、安全にできるようになっていた	40.8%	42.5%	13.7%	2.7%	0.3%
	売店には、必要なものは揃っていた	35.2%	40.0%	21.9%	2.2%	0.7%
③ 病 室 環 境 面	トイレ、シャワー室等は、清潔であった	40.4%	38.3%	17.2%	3.4%	0.7%
	ベッド周りは、温度、照明、静けさ等、快適なものであった	39.3%	41.0%	16.0%	2.7%	1.0%
	ベッド周りは、清潔であった	52.7%	39.2%	7.1%	0.7%	0.3%
	食事は、入院時の食事として満足のいくものであった	19.4%	35.4%	31.0%	10.6%	3.6%
	見舞い客や家族との面会時間について、不都合はなかった	45.4%	37.6%	14.6%	2.4%	0.0%
④ 接 遇 面	プライバシーに配慮して治療をしてくれる病院だと感じた	48.9%	36.0%	12.7%	2.1%	0.3%
	医師は適切な言葉遣いや姿勢で対応してくれた	62.9%	28.0%	7.8%	1.0%	0.3%
	看護師は適切な言葉遣いや姿勢で対応してくれた	62.0%	32.3%	5.7%	1.3%	0.7%
	その他医療スタッフは適切な言葉遣いや姿勢で対応してくれた	57.3%	34.6%	6.1%	2.0%	0.0%
	当院の事務スタッフは適切な言葉遣いや姿勢で対応してくれた	52.8%	37.3%	8.2%	1.4%	0.3%
⑤ 診 療 面	医療安全に配慮して治療してくれる病院だと感じた	54.5%	37.0%	7.2%	1.0%	0.3%
	医師の診断や治療に関する説明は分かりやすいものであった	55.0%	34.4%	8.5%	1.4%	0.7%
	医師に聞きたいことを相談できたり、不安を告げることができた	53.9%	33.4%	11.3%	1.4%	0.0%
	看護師の説明は分かりやすいものだった	58.8%	33.0%	6.2%	1.7%	0.3%
	入院中に困ったことについて、病院スタッフにすぐ相談・質問できた	45.2%	42.0%	11.7%	0.7%	0.4%
⑥ 手 続 き 面	退院する日の目処をあらかじめ知ることができた	45.6%	31.9%	17.9%	2.7%	1.9%
	退院後の生活についての説明は分かりやすいものであった	41.4%	33.5%	21.6%	2.6%	0.9%
	退院後の生活について相談できたり、不安を告げることができた	41.3%	32.7%	23.3%	2.7%	0.0%

【 5段階評価 】

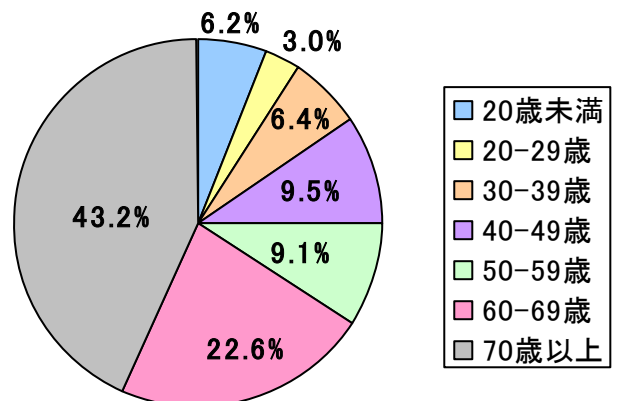
総合評価	
①推奨意向	4.3
②院内施設面	4.1
③病室環境面	4.1
④接 遇 面	4.4
⑤診 療 面	4.4
⑥手 続 き 面	4.1



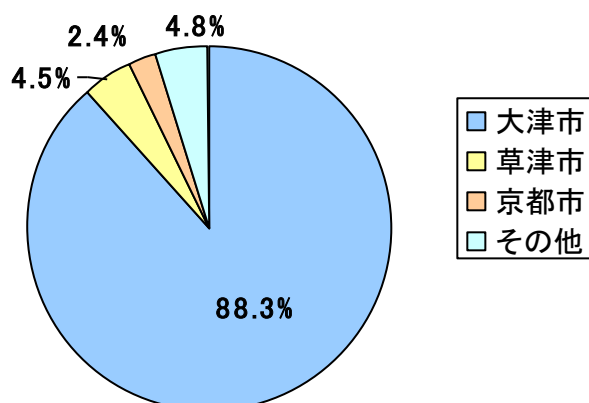
◆ あなたの性別は



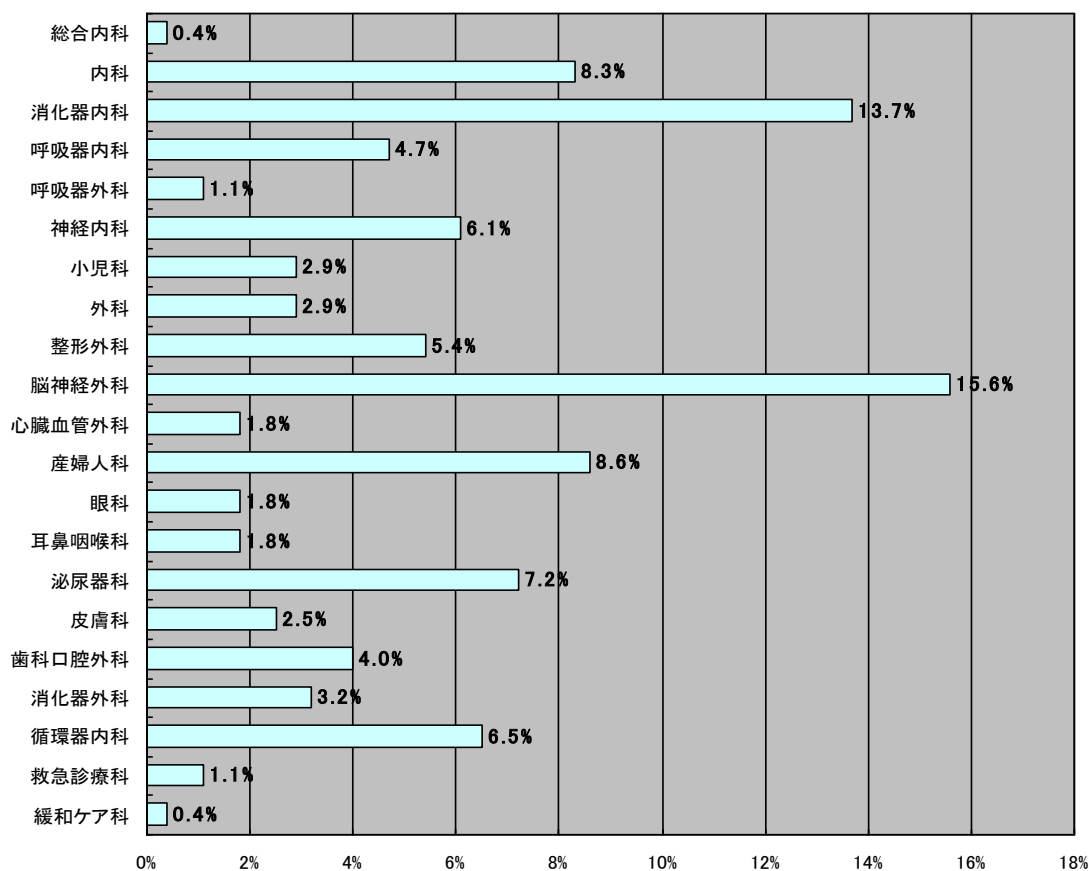
◆ あなたの年齢は



◆ あなたのお住まいは



◆ 受診された診療科は



◆ 当院の経営計画についてお聞かせください

【凡例】

非常にそう思う

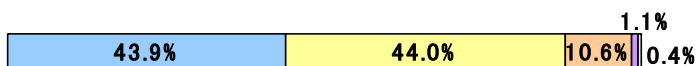
ややそう思う

どちらでもない

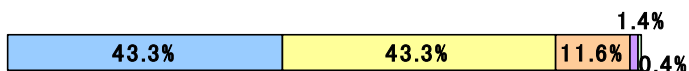
あまりそう
思わない

全くそう
思わない

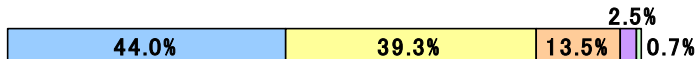
①当院は、「発生頻度の高い病気に対し、
質の高い医療を効率的・安定的に24時間
365日対応する病院」であると思う



②当院は、「幅広く市民の健康をサポート
する病院」であると思う

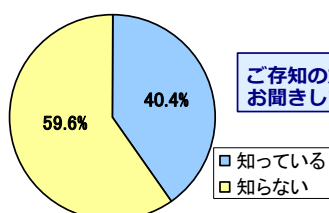


③当院は、「患者やその家族の気持ちを
感じ取り行動していく病院」であると思う



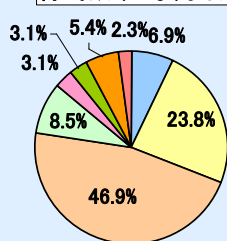
◆ 「患者相談支援室」についてお聞かせください

「患者相談支援室」をご存知ですか



ご存知の方
にお聞きします

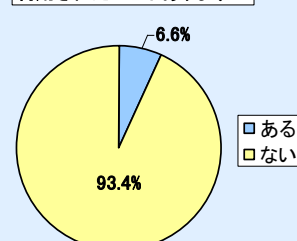
何でお知りになりましたか



24

- 1.病院のホームページ
- 2.院内のポスターやチラシ
- 3.来院して知った
- 4.広報おおつ
- 5.新聞
- 6.家族や知人から聞いた
- 7.医療スタッフから聞いた
- 8.その他

利用されたことはありますか



入院患者満足度アンケート 経年変化

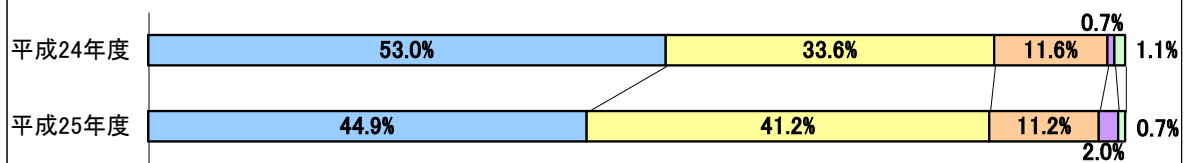
平成24年度調査概要	調査期間:平成24年11月12日(月)・13日(火)にアンケートを配布	回収枚数:272枚
平成25年度調査概要	調査期間:平成25年7月22日(月)～31日(水)にアンケートを配布	回収枚数:311枚

【凡例】

非常にそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
---------	--------	---------	---------------	--------------

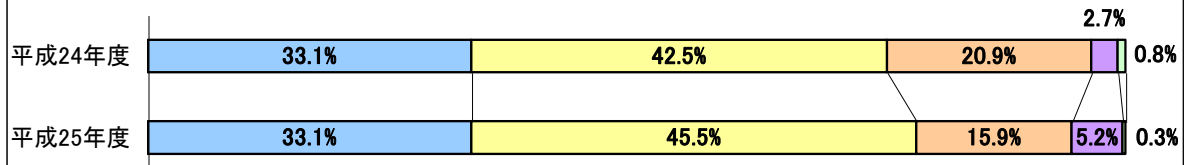
① 推奨意向

家族や親しい知人が病気になった際に当院を勧めたい

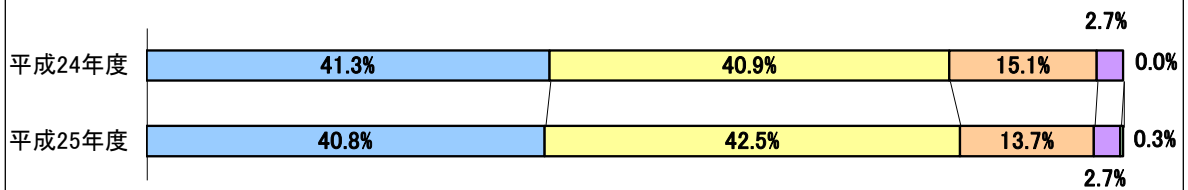


② 院内施設面

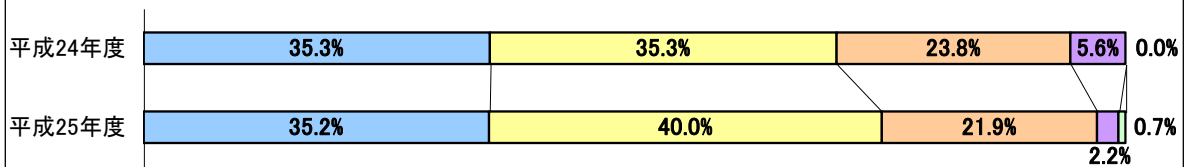
廊下、階段等、病院内の移動は、わかりやすくてできるようになっていた



廊下、階段等、病院内の移動は、安全にできるようになっていた



売店には、必要なものは揃っていた

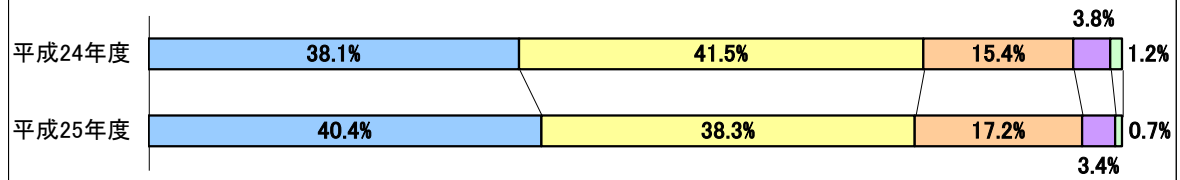


【凡例】

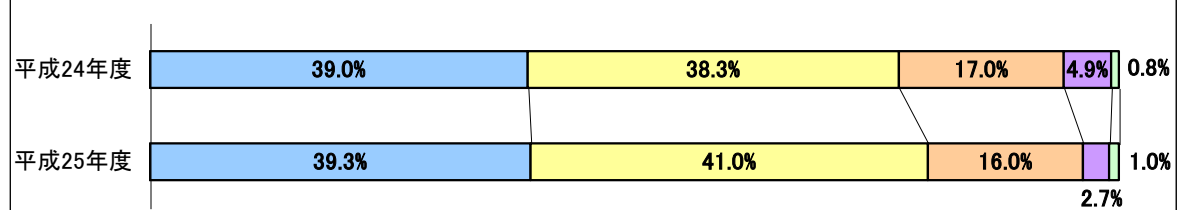
非常にそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
---------	--------	---------	---------------	--------------

③ 病室環境面

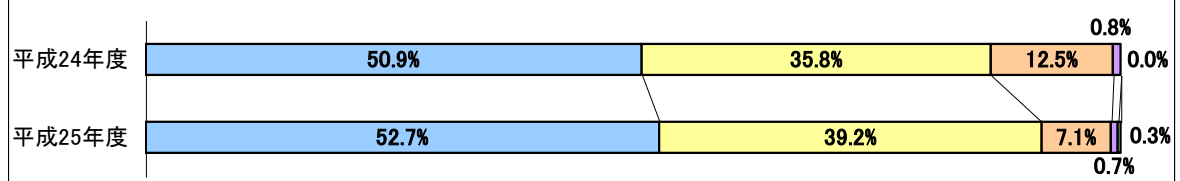
トイレ、シャワー室等は、清潔であった



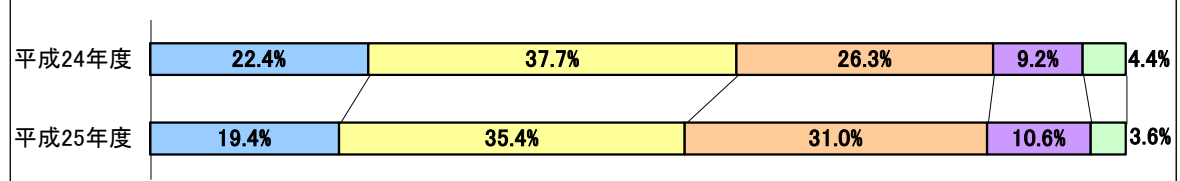
ベッド周りは、温度、照明、静けさ等、快適なものであった



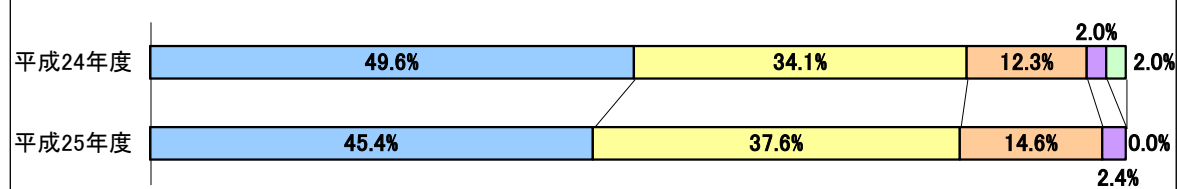
ベッド周りは、清潔であった



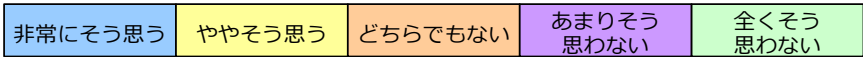
食事は、入院時の食事として満足のものであった



見舞い客や家族との面会時間について、不都合はなかった

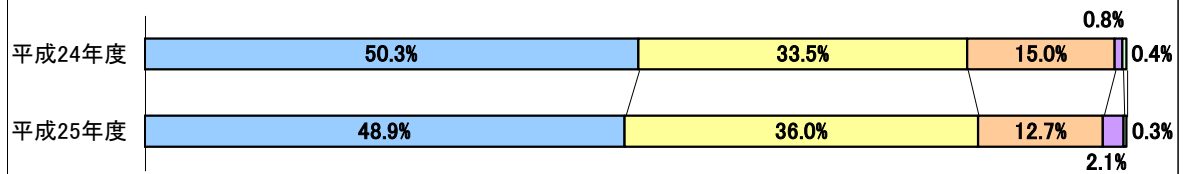


【凡例】

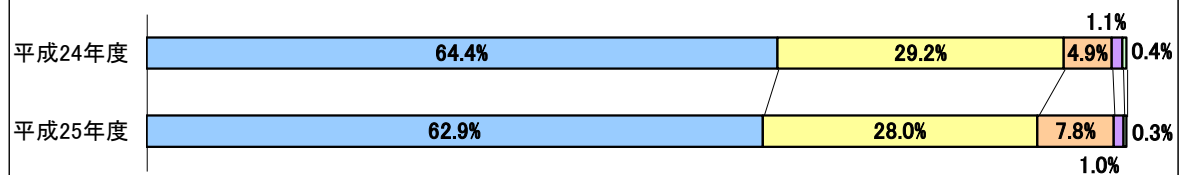


④ 接遇面

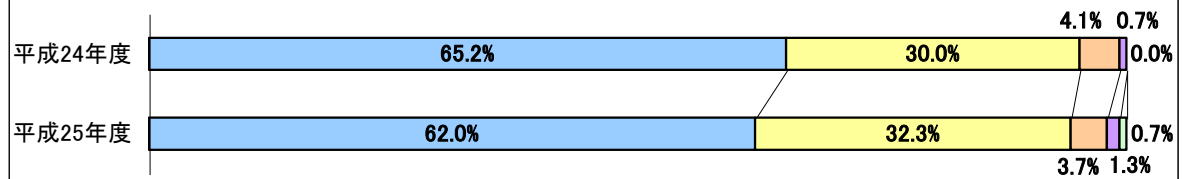
プライバシーに配慮して治療してくれる病院だと感じた



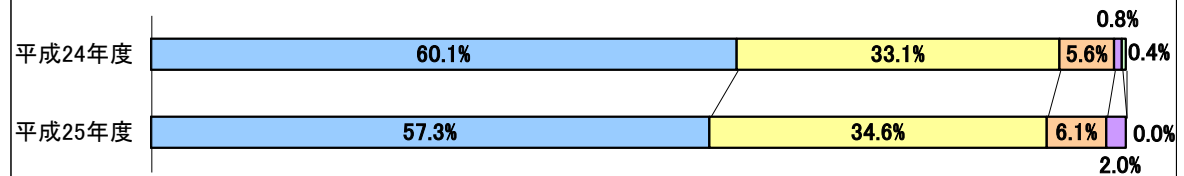
医師は適切な言葉遣いや姿勢で対応してくれた



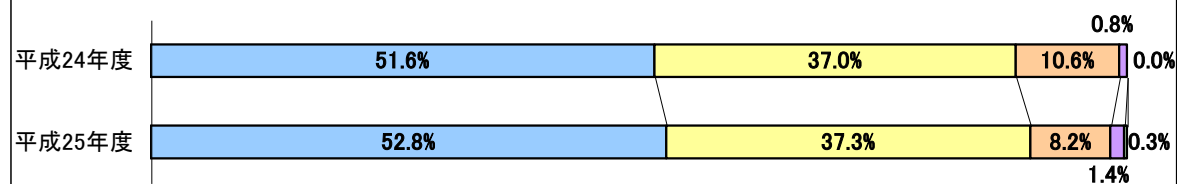
看護師は適切な言葉遣いや姿勢で対応してくれた



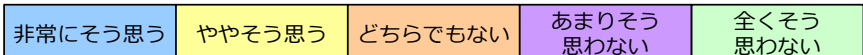
その他医療スタッフは適切な言葉遣いや姿勢で対応してくれた



事務スタッフは適切な言葉遣いや姿勢で対応してくれた

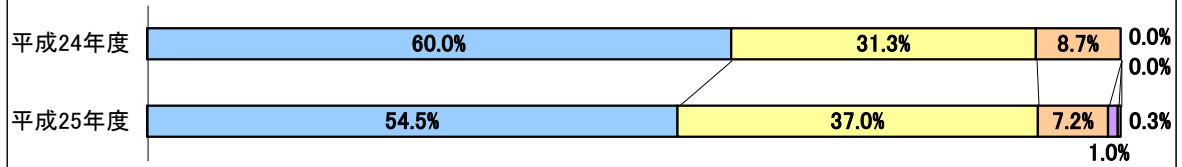


【凡例】

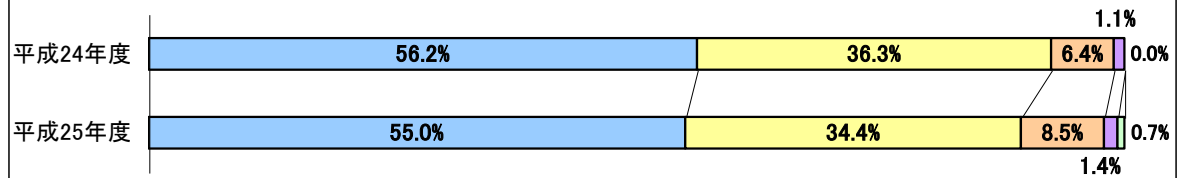


⑤ 診療面

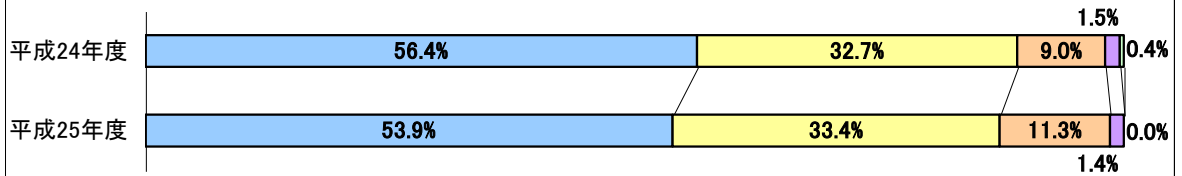
医療安全に配慮して治療してくれる病院だと感じた



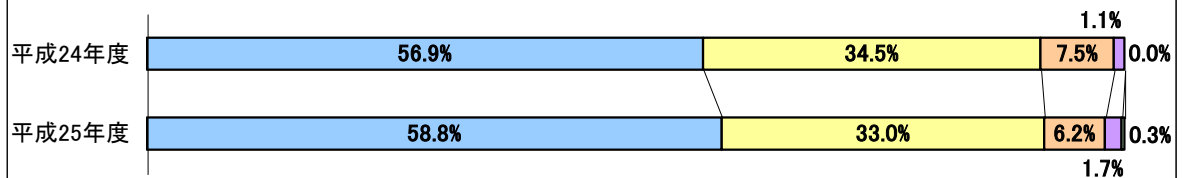
医師の診断や治療に関する説明は分かりやすいものであった



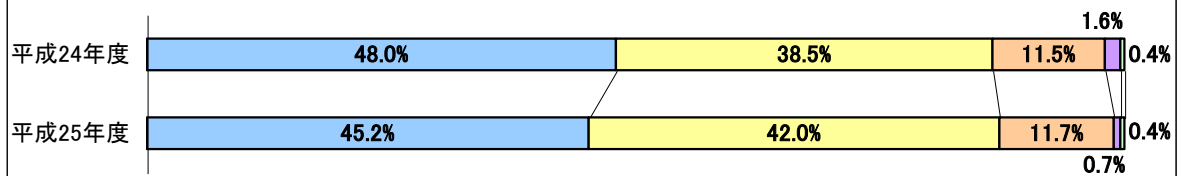
医師に聞きたいことを相談できたり、不安を告げることができた



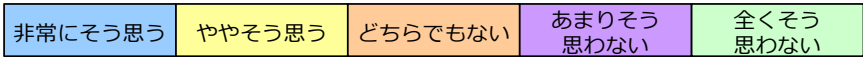
看護師の説明は分かりやすいものだった



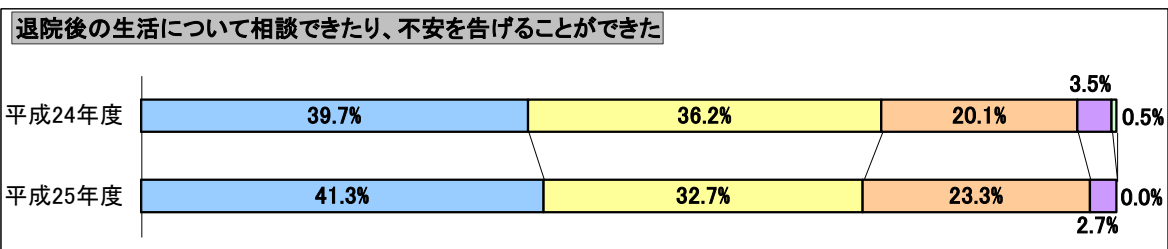
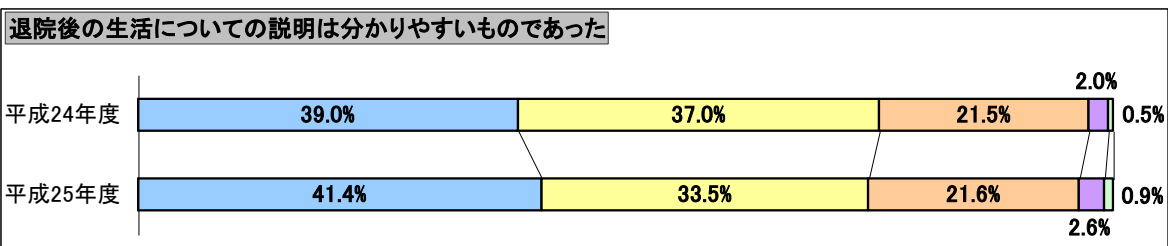
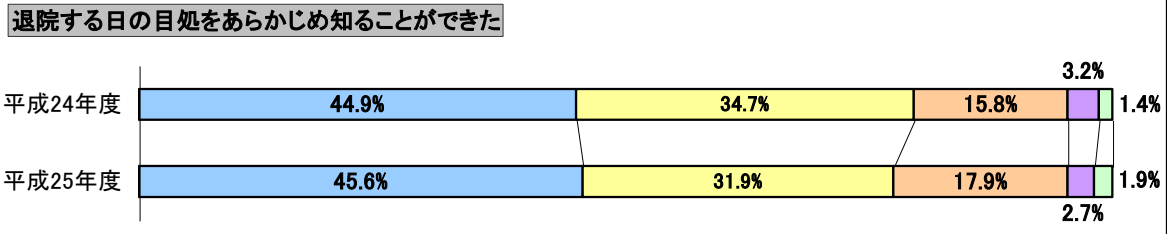
入院中に困ったことについて、病院スタッフにすぐ相談・質問できた



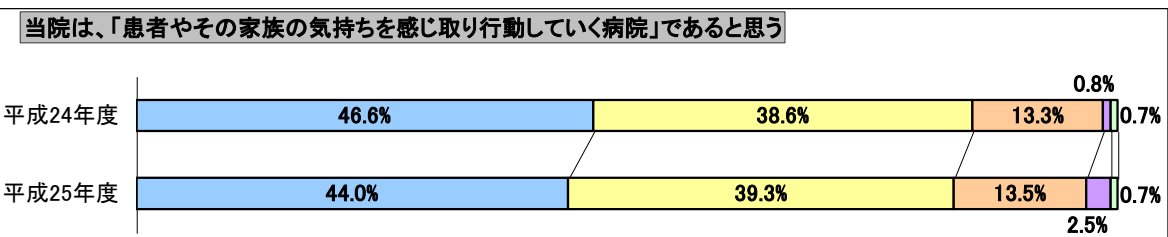
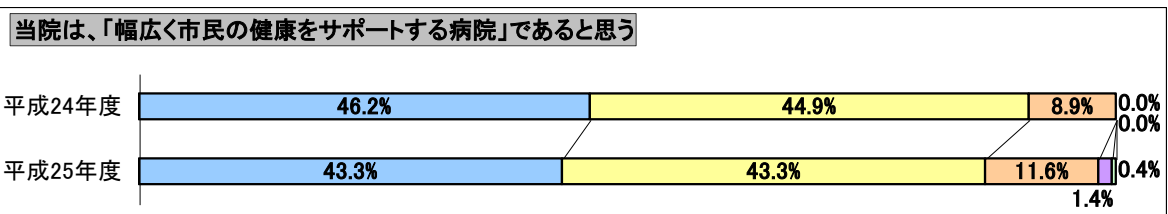
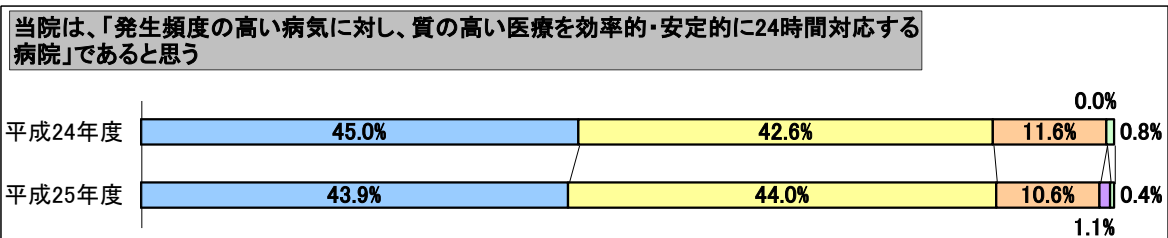
【凡例】



⑥ 手続き面



経営計画について



平成 25 年度 外来患者満足度アンケート

調査期間：平成 25 年 7 月 29 日(月)・30 日(火)にアンケートを配布

配布枚数：1,248 枚 回収枚数：1,063 枚 回収率：85.2%

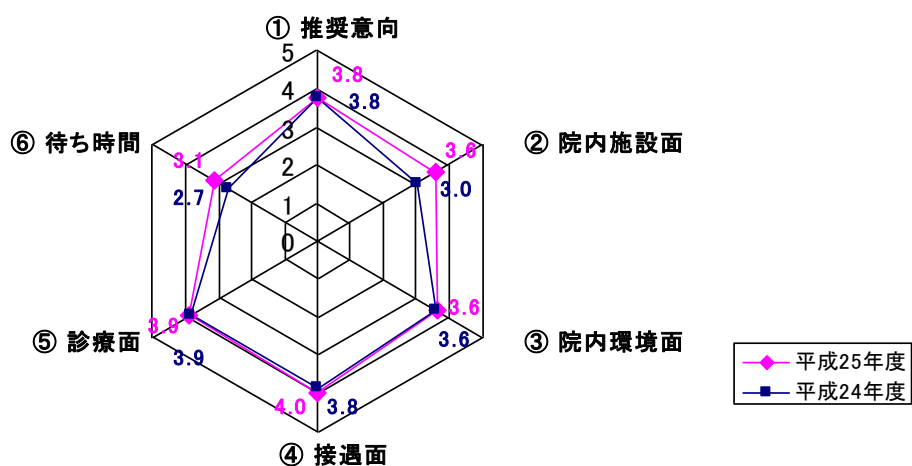
【凡例】

非常にそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	未回答
---------	--------	---------	---------------	--------------	-----

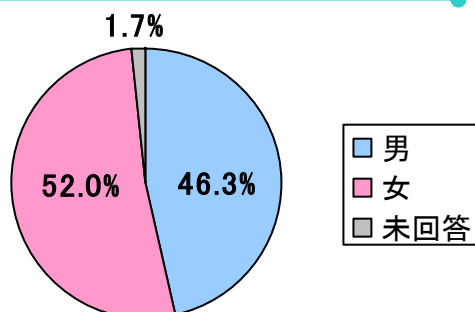
この病院について総合的には満足している		35.2%	46.5%	11.7%	1.5%	0.4%	4.7%
① 推奨 意向	家族や親しい知人が病気になった際に当院を勧めたい	31.0%	39.6%	19.2%	3.0%	0.6%	6.6%
② 院内 施設 面	廊下、階段等、病院内の移動は、わかりやすくできるようになっていた	25.8%	43.1%	21.3%	1.8%	0.1%	0.8%
	廊下、階段等、病院内の移動は、安全にできるようになっていた	26.7%	44.2%	14.0%	1.8%	0.1%	13.2%
	(自動車で来院の方のみ)駐車場は利用しやすかった	16.8%	32.3%	30.5%	16.2%	4.2%	0.0%
③ 院内 環境 面	院内はトイレ等も含み清潔であった	30.9%	42.6%	12.0%	1.7%	0.3%	12.5%
④ 接 遇 面	プライバシーに配慮して治療してくれる病院だと感じた	28.6%	40.2%	22.2%	1.9%	0.7%	6.4%
	医師は適切な言葉遣いや姿勢で対応してくれた	40.1%	38.7%	12.8%	2.4%	1.0%	5.0%
	看護師は適切な言葉遣いや姿勢で対応してくれた	41.1%	41.8%	10.2%	1.1%	0.4%	5.4%
	その他医療スタッフは適切な言葉遣いや姿勢で対応してくれた	38.5%	42.1%	11.9%	1.9%	0.5%	5.1%
	当院の事務スタッフは適切な言葉遣いや姿勢で対応してくれた	38.5%	40.9%	13.5%	1.5%	0.8%	4.8%
⑤ 診 療 面	医療安全に配慮して治療してくれる病院だと感じた	33.6%	38.6%	18.4%	2.2%	0.7%	6.5%
	医師の診断や治療に関する説明は分かりやすいものであった	35.5%	41.7%	12.3%	4.0%	1.0%	5.5%
	医師に聞きたいことを相談できたり、不安を告げることができた	33.1%	39.6%	16.5%	3.9%	1.5%	5.4%
	看護師の説明は分かりやすいものだった	37.3%	42.4%	13.3%	1.3%	0.4%	5.3%
⑥ 待 ち 時 間	当院での会計待ち時間は、他院と比べて、長くはないように感じた	15.9%	30.6%	27.7%	9.0%	2.9%	13.9%
	会計案内表示システムで、待ち時間の目処を知ることができた	27.5%	36.6%	17.8%	3.9%	0.7%	13.5%
	待ち時間を有意義に使える工夫ができていた	13.0%	24.0%	36.4%	9.6%	2.4%	14.6%

【 5段階評価 】

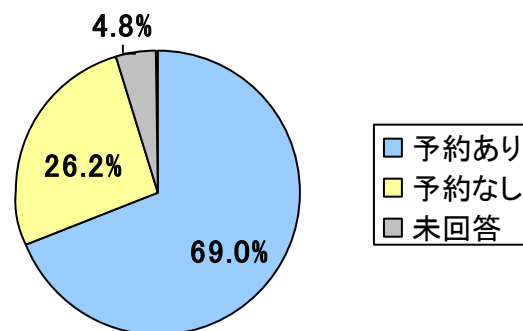
総合評価		4.0
①推奨意向	3.8	
②院内施設面	3.6	
③院内環境面	3.6	
④接 遇 面	4.0	
⑤診 療 面	3.9	
⑥待 ち 時 間	3.1	



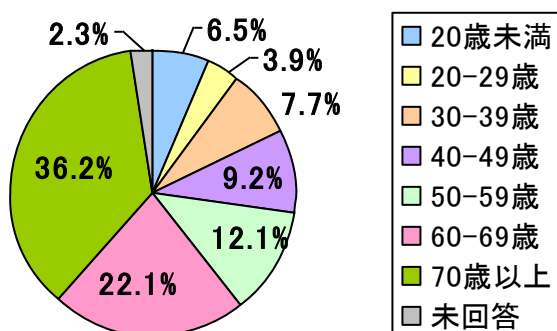
◆ あなたの性別は



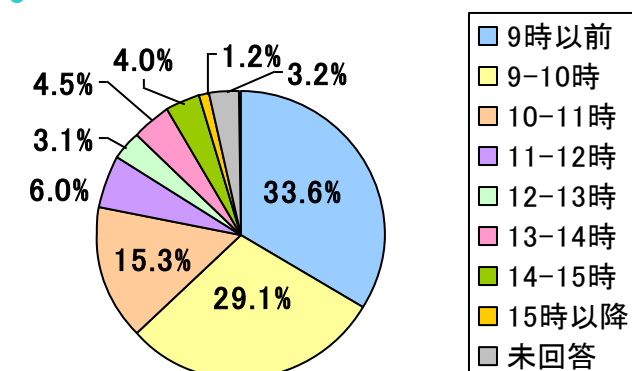
◆ 予約はされましたか



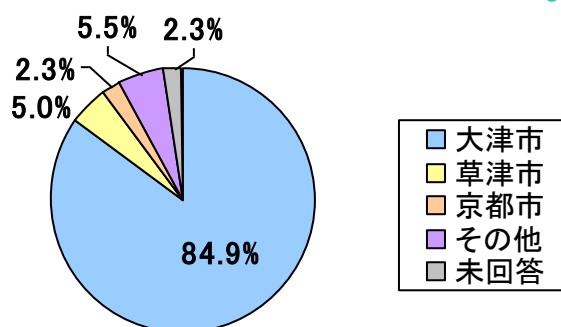
◆ あなたの年齢は



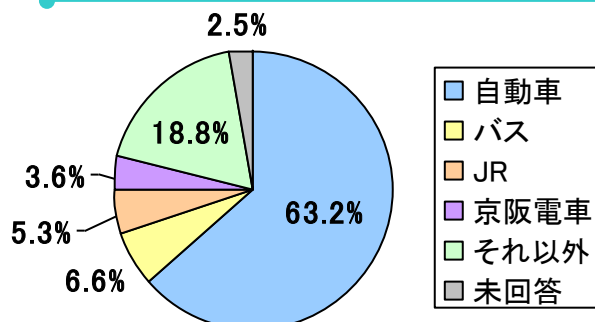
◆ 何時に来院されましたか



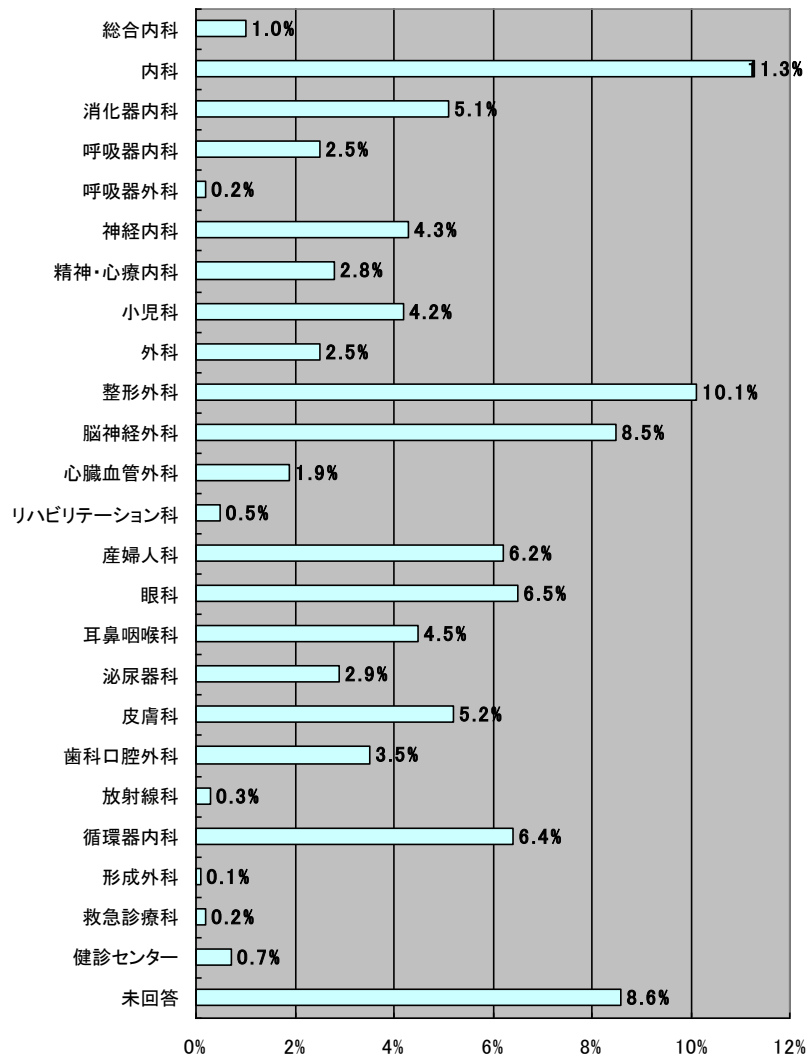
◆ あなたのお住まいは



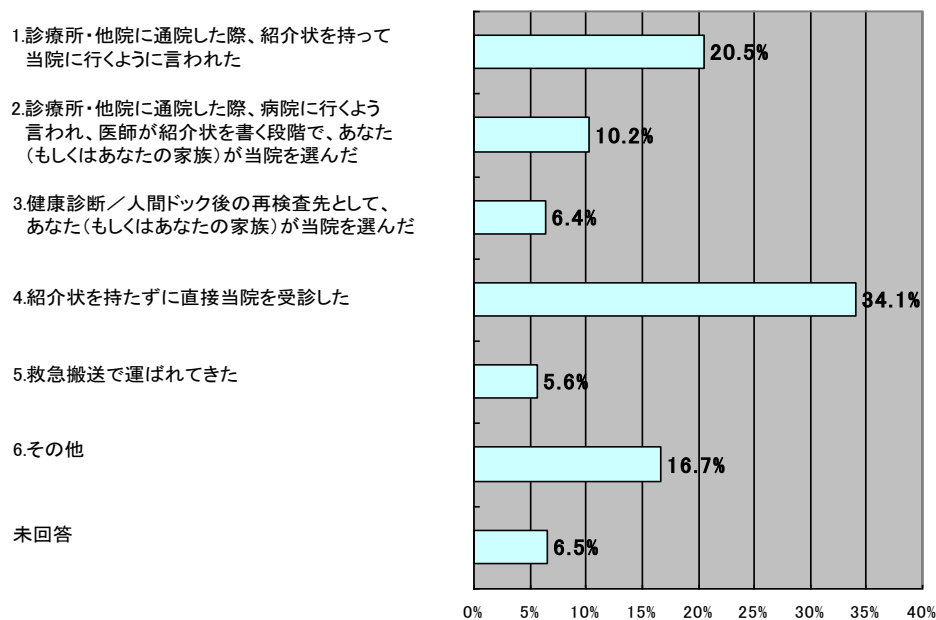
◆ 当院までの交通手段は



◆ 受診された診療科は



◆ 当院を選んだ理由は何ですか

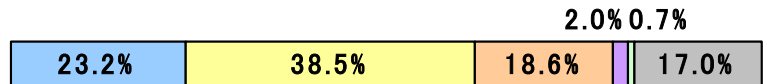


◆ 当院の経営計画についてお聞かせください

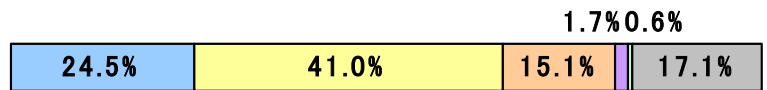
【凡例】

非常にそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	未回答
---------	--------	---------	---------------	--------------	-----

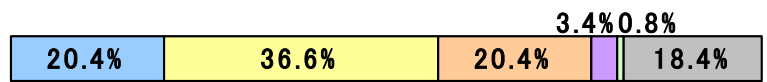
①当院は、「発生頻度の高い病気に対し、
質の高い医療を効率的・安定的に24時間
365日対応する病院」であると思う



②当院は、「幅広く市民の健康をサポート
する病院」であると思う

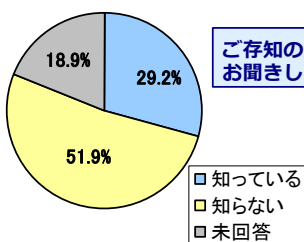


③当院は、「患者やその家族の気持ちを
感じ取り行動していく病院」であると思う



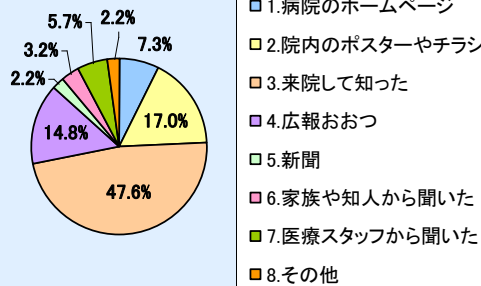
◆ 「患者相談支援室」についてお聞かせください

「患者相談支援室」をご存知ですか

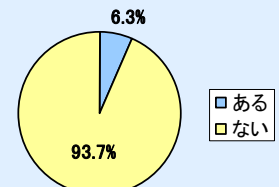


ご存知の方にお聞きします

何でお知りになりましたか



利用されたことはありますか



外来患者満足度アンケート 経年変化

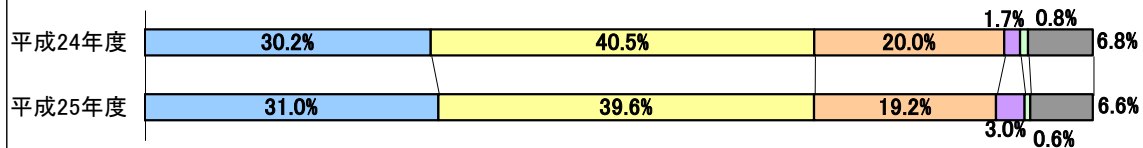
平成24年度調査概要	調査期間:平成24年11月12日(月)・13日(火)にアンケートを配布	回収枚数: 964枚
平成25年度調査概要	調査期間:平成25年7月29日(月)・30日(火)にアンケートを配布	回収枚数:1,063枚

【凡例】

非常にそう 思う	ややそう 思う	どちらでも ない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	未回答
-------------	------------	-------------	---------------	--------------	-----

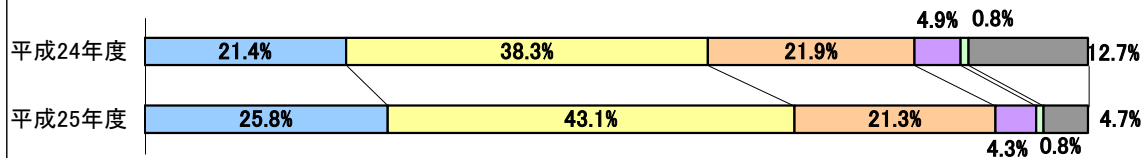
① 推奨意向

家族や親しい知人が病気になった際に当院を勧めたい

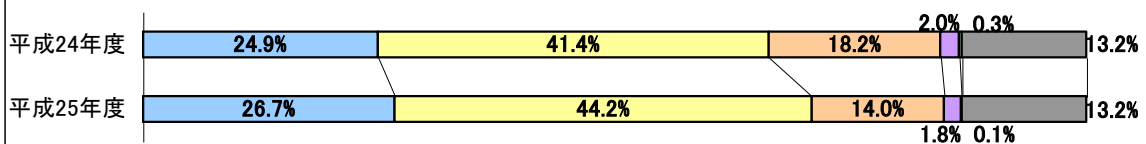


② 院内施設面

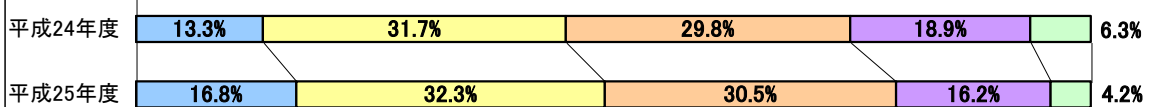
廊下、階段等、病院内の移動は、わかりやすくできるようになっていた



廊下、階段等、病院内の移動は、安全にできるようになっていた

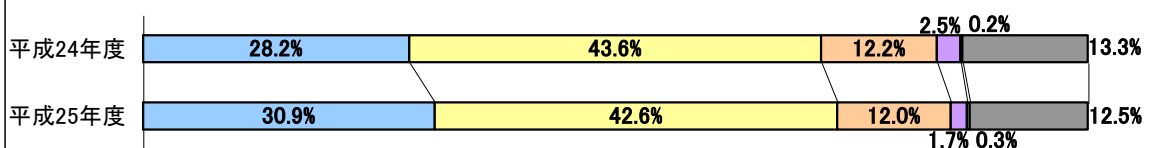


(自動車で来院の方のみ)駐車場は利用しやすかった



③ 院内環境面

院内はトイレ等も含み清潔であった

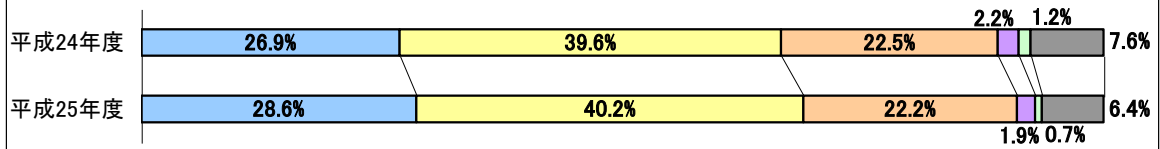


【凡例】

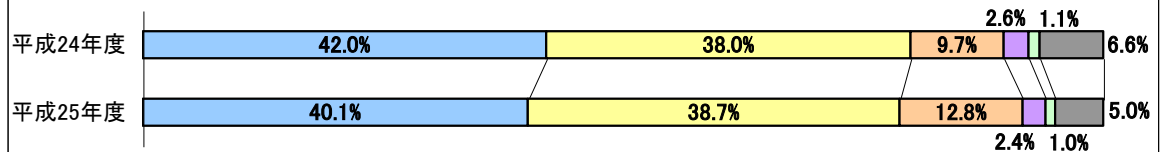
非常にそう 思う	ややそう 思う	どちらでも ない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	未回答
-------------	------------	-------------	---------------	--------------	-----

④ 接遇面

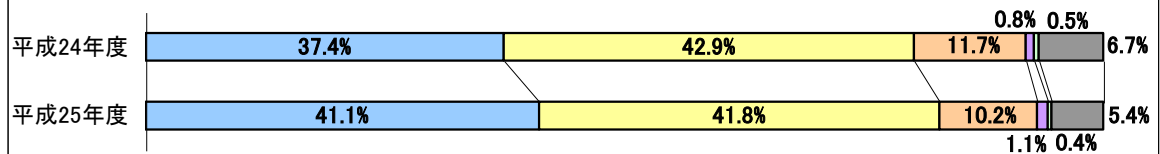
プライバシーに配慮して治療してくれる病院だと感じた



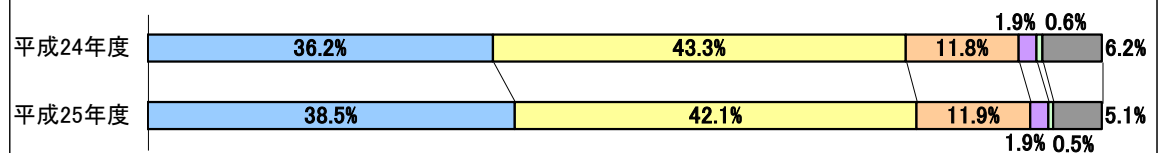
医師は適切な言葉遣いや姿勢で対応してくれた



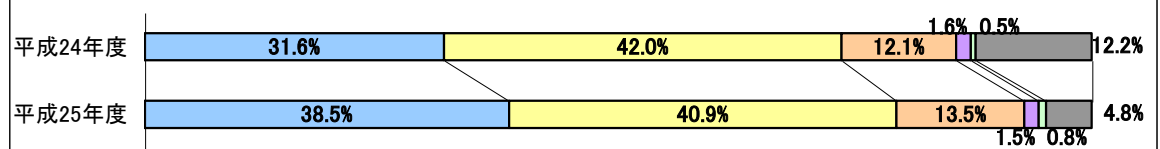
看護師は適切な言葉遣いや姿勢で対応してくれた



その他医療スタッフは適切な言葉遣いや姿勢で対応してくれた



事務スタッフは適切な言葉遣いや姿勢で対応してくれた

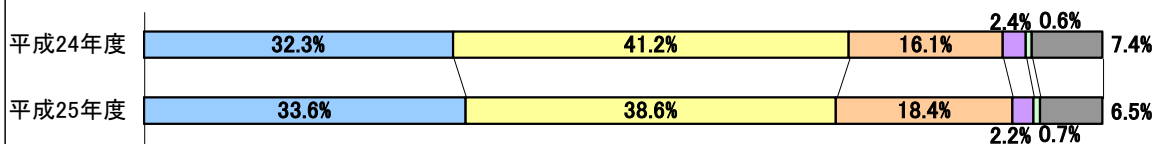


【凡例】

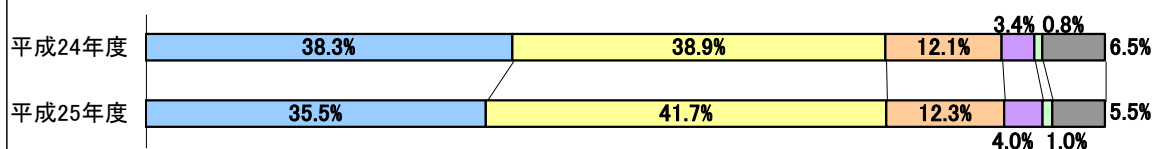
非常にそう 思う	ややそう 思う	どちらでも ない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	未回答
-------------	------------	-------------	---------------	--------------	-----

⑤ 診療面

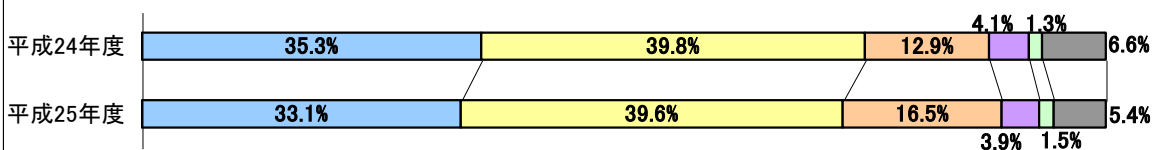
医療安全に配慮して治療してくれる病院だと感じた



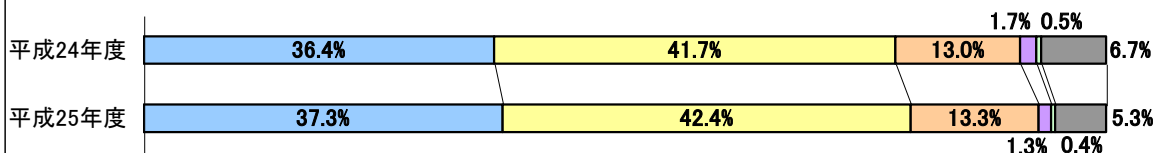
医師の診断や治療に関する説明は分かりやすいものであった



医師に聞きたいことを相談できたり、不安を告げることができた



看護師の説明は分かりやすいものだった

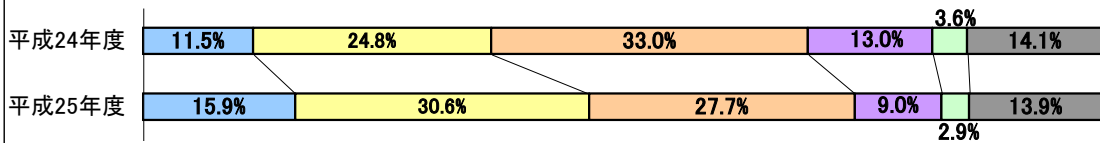


【凡例】

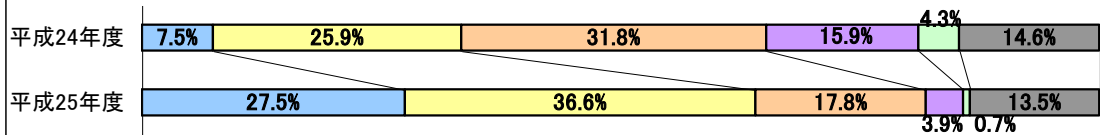
非常にそう 思う	ややそう 思う	どちらでも ない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	未回答
-------------	------------	-------------	---------------	--------------	-----

⑥ 待ち時間

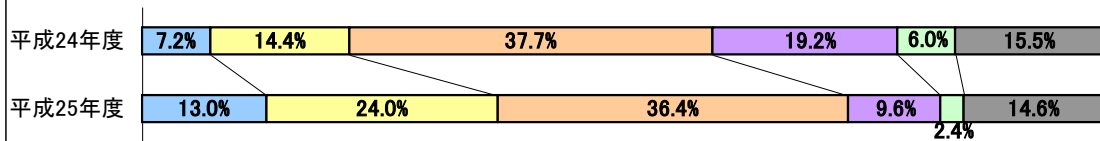
当院での会計待ち時間は、他院と比べて、長くはないように感じた



H24年度: どれ位待つ必要があるかの目処をすることができた
H25年度: 会計案内表示システムで、待ち時間の目処を知ることができた

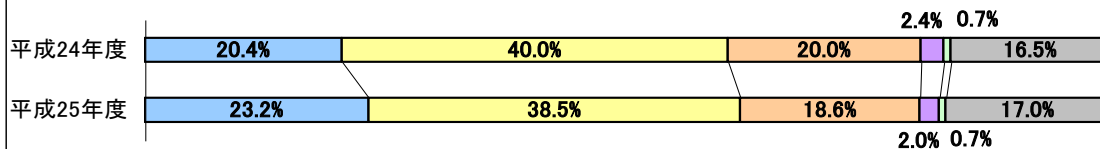


待ち時間を有意義に使える工夫ができていた

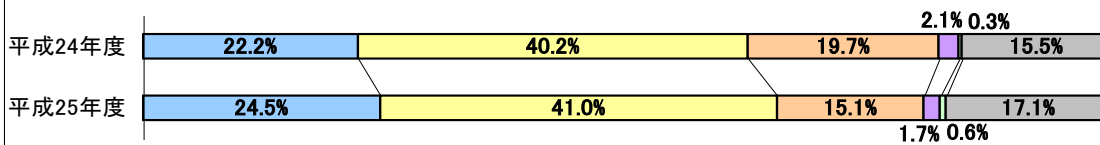


経営計画について

当院は、「発生頻度の高い病気に対し、室の高い医療を効率的・安定的に24時間対応する病院」であると思う



当院は、「幅広く市民の健康をサポートする病院」であると思う



当院は、「患者やその家族の気持ちを感じ取り行動していく病院」であると思う

